

令和2年度 日高の教育



第21期 ひ・まわり探検隊

日高市教育委員会

日高市教育委員会



教育長
中 村 一 夫



教育長職務代理者
山 川 治 美



委 員
島 村 由 起 男



委 員
井 上 三 枝



委 員
新 堀 陽 子

役 職 名	氏 名	任 期
教 育 長	なか むら かず お 中 村 一 夫	平成31年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
教育長職務代理者	やま かわ ほん み 山 川 治 美	平成31年 3 月 19 日～令和 5 年 3 月 18 日
委 員	しま むら ゆき お 島 村 由 起 男	平成28年10月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日
委 員	いの うえ み へ 井 上 三 枝	平成29年 7 月 1 日～令和 3 年 6 月 30 日
委 員	にい ほり よう こ 新 堀 陽 子	平成31年 1 月 1 日～令和 4 年12月 31 日

目 次

日高市の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
教育委員会事務局・教育機関の組織・・・・・・・・	2
主な事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
令和２年度 日高市教育行政重点施策・・・・・・・・	4
教育予算の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
生涯学習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
公民館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
文化財保護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
高麗郷民俗資料館・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
スポーツ・レクリエーション・・・・・・・・・・	27
小・中学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
教育センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
学校給食・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
教育費支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46

資 料

歴代の委員長

歴代の教育長

教育委員会会議

教育委員会職員数

児童生徒数・学級数

未就学児数

児童・生徒の推移

令和２年３月中学校卒業者の進路状況

学校施設

指定文化財一覧・国登録有形文化財一覧

教育委員会関係機関一覧

教育委員会表彰

教育委員会関係略年表

日高市の概況

1 位置

日高市は、埼玉県南西部地域にあり、東京都心から40 k m圏内に位置し、川越市、狭山市、飯能市、毛呂山町、坂戸市及び鶴ヶ島市の6市町に接しています。

市内鉄道網は、J R八高線が市中央部を南北に通じ、また、J R川越線が市中央部の高麗川駅から東に延びて、更に市西部を西武鉄道西武池袋線が通っています。

市内の主要な道路網は、市東部に国道407号、市西部に国道299号がそれぞれ南北に通じ、県道川越日高線が東西にこれらを結ぶ幹線道路となっています。更に、市東部に首都圏中央連絡自動車道が通っており、交通関係の急速な利便化が進んでいます。

2 自然

本市は、面積47.48km²で、市域の約70%が平野で占められています。地勢は、秩父山地の外縁部に当たり、市西部の高麗丘陵、東部の入間台地に大別され、丘陵と台地の間を県下有数の清流であり、カワセミの生息する高麗川が東に流れています。

気候は、太平洋式気候の内陸的傾向を示し、一般に四季を通じて穏やかであり、秋には曼珠沙華の群生地となる巾着田など、豊かな緑と自然が残されています。

3 沿革

奈良時代の初期、元正天皇の霊亀2年（西暦716年）、駿河、甲斐、相模、上総、下総、常陸及び下野の7か国の高麗人1,799人を武蔵国に移して高麗郡を置いたと「続日本紀」に記されており、この郡の中心が本市の辺りであったといわれています。

昭和30年2月11日に高麗村と高麗川村が合併して日高町が誕生し、翌年の9月30日に高萩村を編入して、現在の区域となりました。

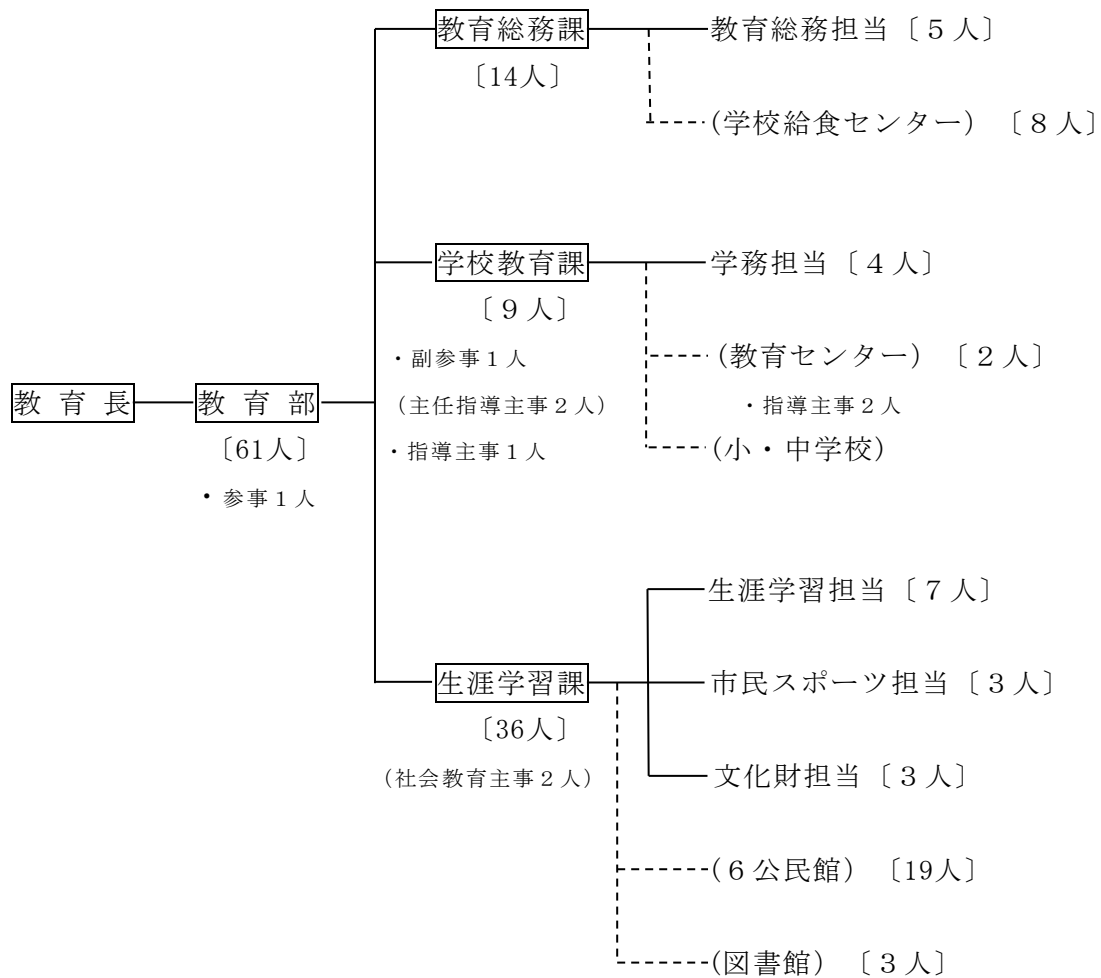
もともとは、純農村地域でしたが、昭和40年代からの民間企業を中心とした大規模住宅地の開発等により人口が急増し、昭和60年以降、この傾向は緩やかなものとなっていますが、平成元年には人口は5万人を突破し、平成3年10月1日に市制が施行され現在に至っています。

単位：世帯・人

区 分	世帯数	人 口			1世帯当 たり人員	人口密度 1 k m ² 当たり	人口増加率
		総数	男	女			
平成27年国勢調査	22,145	56,520	28,069	28,451	2.55	1,190	
令和2年4月1日現在 (住民基本台帳人口)	24,236	55,590	27,666	27,924	2.29	1,170	△0.61

※人口増加率＝（今年度人口－前年度人口）÷前年度人口×100

教育委員会事務局・教育機関の組織



※ () 内は教育機関等を表す。

※点線は所管部署の関係を表す。

※6 公民館とは、高萩公民館・高麗川公民館・高麗公民館・高麗川南公民館・高萩北公民館・武蔵台公民館をいう。

※令和 2 年 4 月 1 日現在の人数。

主な事務分掌

組織		事務分掌
教育総務課	教育総務担当	教育委員会会議、規則等の制定改廃、職員の任免その他の人事、入学準備金の融資、教育広報、叙勲・表彰、公印の管理、教育行政に係る相談、教育事務の点検評価、教育振興基本計画総合的な施策の大綱、総合教育会議、教育施設等の設置・統合及び廃止、教育財産の管理・営繕、教育施設の整備計画
	学校給食センター	施設及び設備の維持管理、運営委員会、学校給食の調理、給食物資の調達・調整及び配送、学校給食計画、食品の栄養研究、安全衛生管理
学校教育課	学務担当	学齢児童及び生徒の就学及び援助、通学区域に関すること、学校職員及び児童並びに生徒の保護・衛生・福利及び厚生、県費学校職員の人事、各学校間の連絡事務、調査及び統計、学校教育の指導及び助言、教科書の採択に関する事務、準教科書・副読本その他教材、人権教育、学校医などの公務災害補償
	教育センター	教育に関する専門的・技術的事項の調査研究、教育関係職員の研修運営、教育相談及び就学支援の実施、生徒指導、学校研究等、教育に関する資料の収集及び提供
生涯学習課	生涯学習担当	生涯学習振興に係る企画及び調整、生涯学習推進の条件整備、生涯学習の普及及び奨励、社会教育計画、社会教育機関の運営・指導及び事務調整、社会教育委員、社会人権教育、青少年教育、青少年育成、芸術文化の活動、社会関係団体の指導及び育成、成人教育、公民館との連絡及び調整
	市民スポーツ担当	スポーツ振興に係る総合計画、スポーツの振興、社会体育関係団体の指導及び育成、レクリエーションの普及奨励、スポーツ推進委員、体育施設の設置・管理・廃止、学校体育施設の開放、体育施設の利用及び営繕
	文化財担当	市指定文化財の指定及び解除、文化財の調査・保存・管理及び活用、文化財保護審議委員会、文化財の保護
	公民館	公民館事業の調査研究、公民館利用サークル・団体等の育成指導、学習情報の収集・整理及び提供、学習相談機能の充実
	図書館	図書館資料の収集・整理・利用及び相互貸借、読書案内及び調査相談、配本、読書の普及及び奨励、集会・展示会の開催、市史編さん資料の保存及び活用、施設及び設備の維持管理、図書館協議会、関係機関・団体等との連絡調整

令和２年度日高市教育行政重点施策

日高市教育振興基本計画をより実効性のあるものとするため、教育振興基本計画の施策の中から、教育行政重点施策を定め、令和２年度は次の５施策に重点的に取り組んでまいります。

１ 学校給食の充実

（基本目標２ 豊かな心と健やかな体の育成）

重点とする事業 学校給食センター整備計画事業

市内の小中学校の給食を調理している学校給食センター施設の長寿命化を図ります。

令和２年度は、ボイラー更新工事、フライヤーフード取替工事、食缶洗浄機の更新、フライヤーの更新、給水ポンプ更新工事などを実施します。

２ ＩＣＴ環境の整備

（基本目標３ 質の高い学校教育の推進）

重点とする事業 教育の情報化事業

教育情報資産の保護を含めた教育ネットワークのセキュリティ強化を図るとともに、教員の業務の効率化を図るため、教育ＩＣＴ環境整備の促進を行います。

令和２年度は、教育ネットワーク再構築及び校務支援システムの導入を行います。

３ コミュニティ・スクールの推進

（基本目標３ 質の高い学校教育の推進）

重点とする事業 コミュニティ・スクール推進事業

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第４７条の６」の改正による学校運営協議会設置の努力義務化を踏まえ、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度を導入した学校）を開始します。

令和２年度は、「コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育」を全学校区で実施するため、各学校区で学校運営協議会の開催のほか、今後もコミュニティ・スクール関係の講演会を開催し、理解を図りながら小中一貫教育、コミュニティ・スクールの事務を進めていきます。

4 公共施設規模の適正化

（基本目標 5 生涯学習の振興と人権教育の推進）

重点とする事業 新高萩公民館建設事業

市内にある6つの公民館のうち最も古い高萩公民館（昭和48年竣工）及び隣接している高萩出張所（昭和51年竣工）が老朽化しているため、公民館と出張所機能を併せ持つ複合施設の建設を進めていきます。

建設予定地は、高萩小・中学校がコミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を進めており、地域の拠点として、公共施設の集約化を図るため、高萩小学校の敷地内（校庭東側）を予定しています。

令和2年度は、新高萩公民館建設工事実施設計を行います。

5 地域の大人と子どもたちの交流の場づくり

（基本目標 4 家庭・地域の教育力の向上と連携）

重点とする事業 放課後子ども教室推進事業

放課後の安心・安全な活動拠点として市内全小学校区で放課後子ども教室を実施します。

参加希望の多い高麗川小学校区放課後子ども教室は、希望者全員が参加できるようクラス数を増加し2クラスで実施します。

また、コミュニティ・スクールを見据え、地域住民の協力を得て地域全体で子どもを育てるという地域の教育力の向上を図ります。

＝ 日高市教育ビジョン（平成23年度～令和2年度） ＝

こころざし

わ かつ

志のある人を育み 和と活のあるまちを創る日高教育

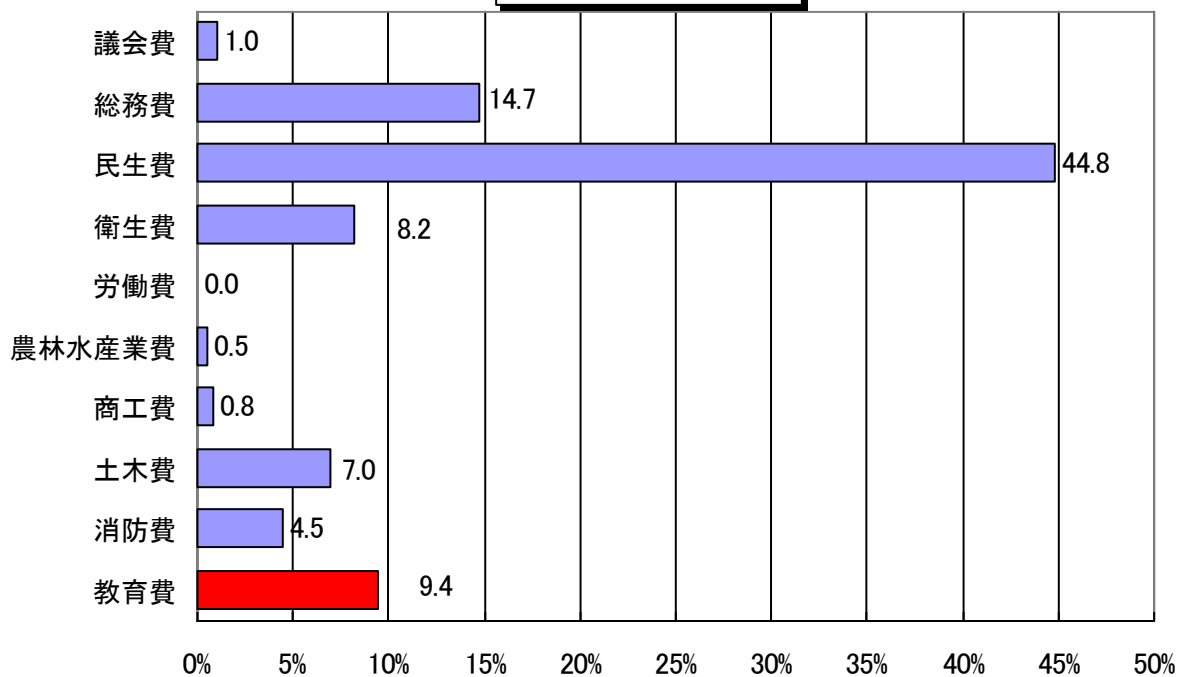


教育予算の概要

1 令和2年度当初予算（一般会計）の内訳

予算科目	令和2年度当初 予算額(千円)	構成比 (%)	前年度当初予算額 (千円)
議会	179,541	1.0	186,842
総務費	2,750,077	14.7	2,931,318
民生費	8,388,726	44.8	7,789,857
衛生費	1,530,821	8.2	1,521,908
労働費	593	0	511
農林水産業費	86,098	0.5	86,876
商工費	154,201	0.8	155,998
土木費	1,318,129	7.0	1,472,463
消防費	843,034	4.5	825,916
教育費	1,744,722	9.4	1,504,836
災害復旧費	2	0	2
公債費	1,447,231	7.7	1,354,603
諸支出金	226,825	1.2	248,870
予備費	40,000	0.2	40,000
合 計	18,710,000	100.0	18,120,000

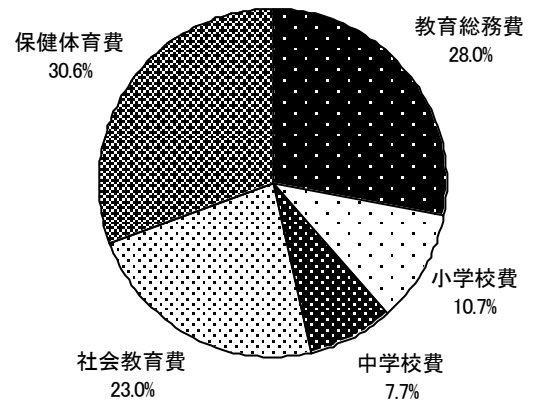
主な予算の構成



教育費目的別の構成

2 教育費目的別内訳

	令和2年度 当初予算額 (千円)	構成比 (%)	前年度当初 予算額 (千円)
教育総務費	489,767	28.0	455,718
小学校費	187,076	10.7	187,091
中学校費	133,772	7.7	144,539
幼稚園費	0	0	87,102
社会教育費	400,341	23.0	361,440
保健体育費	533,766	30.6	268,946
合 計	1,744,722	100.0	1,504,836



3 教育費性質別内訳

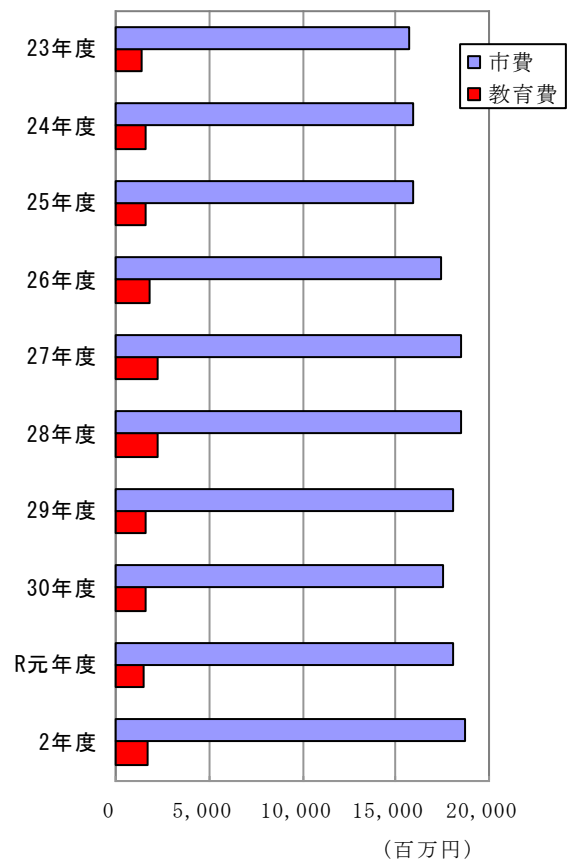
	令和2年度当初 予算額(千円)	構成比 (%)	前年度当初予算額 (千円)
人件費	638,573	37.0	494,384
物件費	682,755	39.0	762,515
維持補修費	29,564	1.7	26,600
扶助費	44,878	2.6	48,694
補助費等	30,258	1.7	117,786
貸付金	500	0	500
普通建設事業費 (うち補助事業)	318,194 (0)	18.0 (0)	54,357 (0)
合 計	1,744,722	100.0	1,504,836

4 教育費財源別内訳

	令和2年度当初 予算額(千円)	構成比 (%)	前年度当初予算額 (千円)
分担金・負担金	1,863	0.1	1,843
使用料・手数料	1,423	0.1	1,619
国庫支出金	2,457	0.1	29,898
県支出金	4,737	0.2	8,215
諸収入	1,697	0	1,751
地方債	140,300	8.0	18,700
繰入金	147,937	8.5	37,198
小 計	300,414	17.0	99,224
一般財源	1,444,308	83.0	1,405,612
合 計	1,744,722	100.0	1,504,836

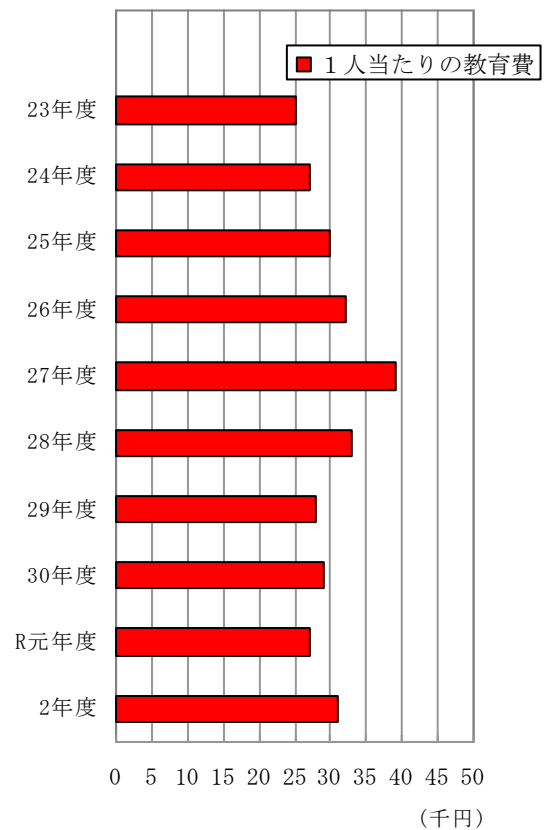
市費（一般会計歳出）に占める教育費の推移

年度	市費 (千円)	教育費 (千円)	教育費の割合 (%)
23	15,700,000	1,423,629	9.1
24	15,890,000	1,555,370	9.8
25	17,120,000	1,732,383	10.1
26	17,440,000	1,862,932	10.7
27	18,460,000	2,208,007	12.0
28	18,030,000	1,869,444	10.4
29	18,050,000	1,589,818	8.8
30	17,550,000	1,651,014	9.4
R 元	18,120,000	1,504,836	8.3
2	18,710,000	1,744,722	9.4



人口一人当たりの教育費の推移

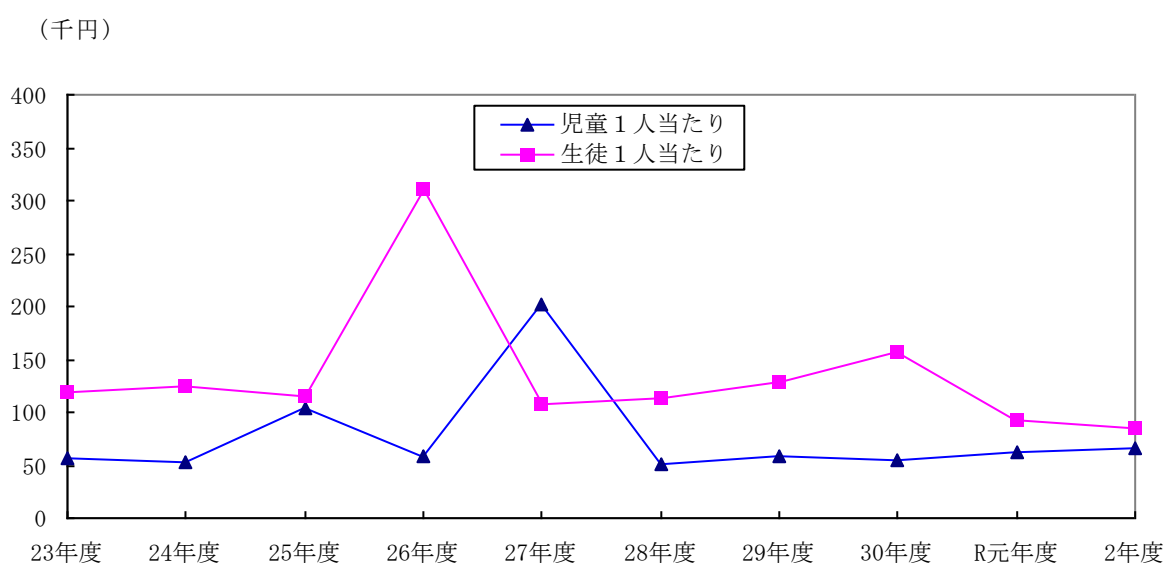
年度	教育費総額 (千円)	人口 (人)	一人当たりの教育費 (円)
23	1,423,629	57,172	24,901
24	1,555,370	57,766	26,925
25	1,732,383	57,532	30,112
26	1,862,932	57,502	32,398
27	2,208,007	57,165	38,625
28	1,869,444	56,852	32,883
29	1,589,818	56,497	28,140
30	1,651,014	56,224	29,364
R 元	1,504,836	55,933	26,904
2	1,744,722	55,590	31,385



児童生徒一人当たりの教育費の推移

年度	小学校費 (千円)	児童数 (人)	児童一人当たりの教育費 (円)	中学校費 (千円)	生徒数 (人)	生徒一人当たりの教育費 (円)
23	177,479	3,153	56,289	166,563	1,410	118,130
24	168,881	3,198	52,808	178,544	1,435	124,420
25	332,915	3,226	103,197	167,082	1,458	114,597
26	191,333	3,268	58,547	455,110	1,459	311,933
27	658,166	3,270	201,274	160,626	1,500	107,084
28	164,851	3,214	51,292	174,850	1,535	113,909
29	180,094	3,127	57,593	204,234	1,587	128,692
30	164,197	3,040	54,012	248,447	1,586	156,650
R 元	187,091	2,962	63,163	144,539	1,579	91,538
2	187,076	2,828	66,151	133,772	1,558	85,861

人口は4月1日現在。児童生徒数は5月1日現在



生涯学習

今日の社会は、「精神的な豊かさ」への関心が高まり、「心の豊かさ」や「生きがい」が重要視されるようになってきています。

今後は、ボランティア活動などの社会参加や自己実現の要求に応えていくとともに、生活を重視した新しい地域づくりを目指し、学習の成果を地域に生かす生涯学習社会を作り上げていくことが強く期待されています。

引き続き、生涯学習地域活動の充実を目指し、地域の教育力により、子どもたちの育成を促進するための施策を実施していきます。

1 人づくり支援事業の実施

地域で活動する市民指導者を対象とした講座・講演会の開催、各種専門研修会への派遣など、より高度な知識・技術を習得していただき、指導者自身のスキルアップを図るとともに、地域へ還元することにより、「まちづくり」の一助とすることを目的とした「人づくり支援事業」を実施しています。

出前講座は、市職員や市民の皆さんが講師となって、地域の集会や団体・グループのもとにお伺いし、講座を開くものです。

2 放課後子ども教室推進事業の実施

子どもたちが、地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、子どもたちの安全・安心な活動拠点としての遊び場を提供する「放課後子ども教室推進事業」を、市内全ての小学校区で実施しています。



放課後子ども教室 活動の様子

3 ひ・まわり探検隊事業の実施

将来を担う子どもたちのふるさと意識の醸成を図るため、市の歴史、文化等を学ぶ機会を提供します。あわせて、生涯学習実践者による体験教室を実施し、地域の交流や活性化を図り、地域で子どもを育む取り組みの実践に努めます。

○ 参加対象 市内小学生



ひ・まわり探検隊 エキサイティングサッカー教室



ひ・まわり探検隊 和太鼓体験

4 生涯の各時期における社会教育事業の促進

(1) 青少年教育事業

青少年の自主性を伸ばし、協調性・社会性を育て、併せて活動への参加により、ふるさとを愛する心を育てます。

(2) 成人教育事業

「日高ライブリーカレッジ」を開催し、成人教育を推進します。

(3) 社会教育関係団体支援・ボランティア団体育成事業

社会教育活動の中核をなす団体が活発に展開されるよう援助を行っていきます。

(4) 成人式開催事業

新成人の門出を祝福し、社会の一員としての自覚を促すため、対象者から実行スタッフを募り、市民との協働により成人式を開催します。

5 芸術文化振興事業

地域文化活動の推進、芸術文化の普及と創造的表現力を高め、発表の場を確保することにより、市民文化の振興を図ります。

文芸ひだかの発行、ミニギャラリーの開設及び貸出、こども俳句展、市美術展、新春ファミリーコンサートなどの芸術文化振興事業を開催します。

6 人権教育推進事業

指導者の養成と啓発活動による市民一人一人の人権意識の高揚を図ります。

○指導者研修・人権学習会・講演会の開催

(1) 日高市人権教育基本方針

①学校教育、社会教育を一体とした望ましい教育体制を確立します。

②学校教育において、人権教育を全教育計画の中に明確に位置づけ実践することによって、差別を許さない人間尊重の態度の育成を図ります。

③社会教育において、人権教育を社会教育活動の全分野に位置づけ、人間尊重を基本とした社会的態度の育成を図ります。

④「差別の実態に学ぶ」を中心課題に研修会を実施します。

(2) 人権教育推進についての具体的事項

①人権教育指導者養成研修の実施

②各学校PTA、各公民館との連携による、年間を通しての人権学習会の実施

③学級、講座、教室等における人権教育の明確な位置づけと実践

④社会教育関係団体との連携による人権教育の実践

⑤企業内人権啓発・人権教育の実施

⑥啓発活動を通じた相互の人権尊重の推進

⑦人権教育授業研究会の開催（学社連携）

⑧人権啓発ビデオの選定

7 市人権教育推進協議会

日本国憲法、教育基本法では、基本的人権の教育・人間尊重の教育が定められており、市ではこの推進に努めています。学校、社会等における心理的差別の解消については、一定の成果が図られてきましたが、いまだに課題は残っています。こうした人権問題の解決や差別の解消などによる、明るい地域社会づくりに寄与するため、市人権教育推進協議会が設置されています。

(1) 組織 学校教育関係者・社会教育関係者・知識経験者の26人

(2) 専門委員会 学校教育部会・社会教育部会及び同和教育部会を設置し、専門事項について調査・研究を実施する。

8 市社会教育関係団体

名称	構成	構成団体	主な活動
高萩婦人会	高萩地区の女性		講演会・奉仕活動・研修会
子ども会育成連絡協議会	各地区の子ども会育成会	45	ひだか郷土かるた大会 おらがむらの相撲大会
P T A 連合会	各小中学校の P T A	12	研修会・研究大会・レクリエーション
日高ジュニアリーダークラブ	中学生・高校生		地域活動への参加・協力・屋外活動

9 青少年育成

青少年の健全育成を家庭・地域社会等が協力し、推進しています。

青少年健全育成関係団体

名称	構成	構成団体	主な事業
青少年育成日高市民会議	青少年関係団体 市内の協力者	15	薬物乱用防止キャンペーン・青少年の主張大会・家族ふれあいポスターコンクール等
青少年相談員協議会	県知事からの委嘱者		主催イベント・子ども会レクリエーション協力
各地区青少年健全育成の会（6地区）	市内の協力者		各6地区ごとの活動（非行防止パトロール・講演会・音楽の集い等）
青少年育成推進員会	青少年育成埼玉県民会議 会長からの団体委嘱		埼玉県青少年健全育成条例の普及啓発等

公 民 館

高萩公民館

所 在 地 日高市大字高萩691番地1
電 話 番 号 (042) 989-2145
F A X 番 号 (042) 989-9471
職 員 3人
開 館 時 間 午前8時30分～午後10時
(日曜日・祝日及び第1・3・5月曜日は
午前8時30分～午後5時)
休 館 日 12月29日～1月3日及び第2・4月曜日



公民館の沿革

本館は、高萩村当時高萩小学校の一隅を事務室として発足し、昭和25年10月に現在の高萩小学校体育館の位置にモダンな公民館を竣工しました。その後施設の老朽化に伴い、創立25周年に当たる昭和48年11月に現在地に新築移転。この間、その活動が認められ昭和27年4月県教育委員会より優良公民館表彰、同年11月文部省から準優良公民館表彰、翌年11月には全国優良公民館として表彰されました。

現在は、新高萩公民館の建築に向けた取り組みが進み、令和4年には完成予定です。

概 要

開館年月	昭和23年4月	建築年月	昭和48年10月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	720㎡
敷地面積	2,023㎡	独立・併設別	独立
人口（令和2年4月1日現在）	男 5,722人	世帯数	4,876世帯
	女 5,644人	1世帯当たり平均人員	2.33人
	計 11,366人	分館数	20分館

事業の概要

(1) 青少年教育事業

多種多様な体験学習を通して、子どもの未知数の可能性を引き出し、学習意欲の向上に努めながら、体験の中から心身の発達促進や、仲間づくりと地域づくりを推進していく気持ちを養成します。

○子ども料理教室・子ども映画会・たかはぎミニサッカー大会・子どもフェスティバル等

(2) 成人教育事業

一般成人を対象に、教養の向上・健康の増進を図り、地域づくりの推進を行います。

○メダカ教室・フルートコンサート・はじめての絵手紙・盆踊り教室・フラワーアレンジメント教室等

(3) 家庭教育事業

幼児・小中学生とその保護者を対象に、健やかな子どもを育てる知識を得るための学級を開催します。

○親子ふれあい広場・子育て講座（小学生）・子育て講座（中学生）

(4) 高齢者教育事業

明るい家庭と生きがいのある生活の中で、人生の余暇時間に仲間づくりと次の世代の良きアドバイザー的存在となるための学習を行います。

○清和大学（グラウンドゴルフ大会・高萩寄席「落語」・法律講座・草餅づくり教室）、スマホ教室

(5) 健康維持事業

健康に関する講座を開催し、地域住民の健康維持を促進します。

○定例健康ウォーキング・声ヨガ教室・はじめての卓球教室・健康料理教室・低山登山等

(6) 文化祭・体育祭

公民館利用者及び地域住民の相互のふれあいを通じて健康の増進、文化の振興を図ります。

高麗川公民館

所在地 日高市大字南平沢1098番地2
 電話番号 (042) 989-9110
 F A X 番号 (042) 989-9429
 職 員 3人
 開館時間 午前8時30分～午後10時
 (日曜日・祝日及び第1・3・5月曜日は
 午前8時30分～午後5時)
 休館日 12月29日～1月3日及び第2・4月曜日



公民館の沿革

昭和30年に高麗村と高麗川村が合併し、日高町が誕生した年の10月に日高町公民館として誕生しました(現在の高麗川中学校敷地内)。昭和35年4月に名称を高麗川公民館に改めた後、昭和46年に現在地の東側に移転しました。その後、利用者の急増に伴い昭和51年7月に現在の施設を開館したものです。

概 要

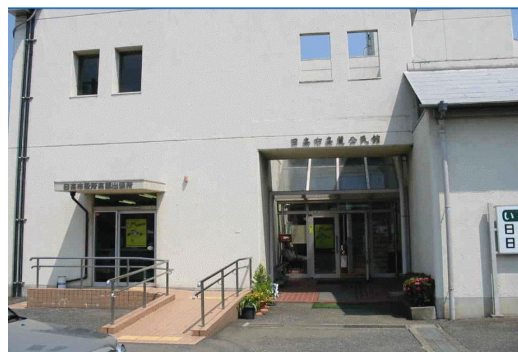
開館年月	昭和30年10月	建築年月	昭和51年7月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	732㎡
敷地面積	4,826.9㎡	独立・併設別	独立
人口(令和2年4月1日現在)	男 8,147人	世帯数	7,046世帯
	女 8,240人	1世帯当たり平均人員	2.32人
	計 16,387人	分館数	24分館

事業の概要

- (1) 青少年教育事業
 スポーツや体験学習を通して、青少年の健全育成を図ります。
 ○子ども公民館・凧作り教室 等
- (2) 成人教育事業
 地域住民の学習ニーズや地域課題を的確に捉え、それに応じた講座等を展開することにより、住民の教養・文化意識の向上と地域づくりへの行動意識を高めます。
 ○ふるさと日高を知る講座・教養講座 等
- (3) 家庭教育事業
 子育てのための家庭教育学習の充実を図ります。
 ○子育てリフレッシュ講座
- (4) 高齢者教育事業
 日常生活に即した事業を展開し、生きがいのある生活の推進を図ります。
 ○白銀(シルバー)学級 ※高麗川南公民館と共催
- (5) 健康維持事業
 健康に関する講座等の充実及び情報提供を行い、地域住民の健康増進を図ります。
 ○定例健康ウォーキング・各種健康講座 等
- (6) 文化祭
 地域住民や公民館利用団体の文化活動の発表の場として文化祭を開催します。
- (7) 体育祭
 スポーツ・レクリエーションを通じて明るい地域づくりと健康増進を図ります。
- (8) その他
 公民館だよりの発行、ホームページの公開、高麗川地区子ども会育成会連絡協議会の事務など

高麗公民館

所在地 日高市大字栗坪92番地2
 電話番号 (042) 989-2381
 F A X 番号 (042) 989-7967
 職 員 3人
 開館時間 午前8時30分～午後10時
 (日曜日、祝日、及び月曜日は、
 午前8時30分～午後5時)
 休 館 日 12月29日～1月3日



公民館の沿革

昭和35年から公民館活動が始まり、昭和37年に公民館（現在の高麗郷民俗資料館）が建築されました。その後、立地条件・建物の老朽化に伴い、昭和50年4月に併合施設として現在地に新築し、利用者の増加等により、昭和59年4月に大集会室を増築しました。

概 要

開館年月	昭和35年4月	建築年月	昭和50年4月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	856㎡
敷地面積	1,714㎡(併設含む。)	独立・併設別	併設(出張所)
人口（令和2年4月1日現在）	男 2,476人	世帯数	2,040世帯
	女 2,567人	1世帯当たり平均人員	2.47人
	計 5,043人	分館数	13分館

事業の概要

- (1) 青少年教育事業
 各種体験・自然学習を通して、青少年の心身の育成を図るとともに郷土愛の育成に寄与します。
 ○子ども公民館・クリスマス会・ロケット体験講座 等
- (2) 成人教育事業
 地域の特性を活かし、趣味や実生活に即した知識や技能を取得する場を積極的に提供します。
 ○草餅づくり・俳句教室・ハーバリウム教室・高麗郡探訪 等
- (3) 家庭教育事業
 親子の絆を再認識させ、家庭教育の果たす役割の大切さについて学びます。
 ○親子ハッピーたいむ・ラベンダースティック作り・親子天体観測会・生け花教室 等
- (4) 高齢者教育事業
 高齢者の充実した日常生活と、学習成果を地域のコミュニティ活動に役立てます。
 ○高麗寿学級・スマホ教室（初級）
- (5) 健康維持事業
 健康に関する講座の充実により、地域住民の健康増進を図ります。
 ○定例健康ウォーキング・月例日和田山のぼり・ヘルシー料理教室・男子厨房に入ろう・新春ジャズピアノライブ！・女性のためのリフレッシュ講座 等
- (6) 文化祭
 地域住民の文化活動の発表やスポーツを通じた健常者・障がい者との交流とともに、地域文化の向上を図るために開催します。
- (7) 体育祭
 スポーツ・レクリエーションを通じて地域のふれあいと健康増進を図ります。
- (8) その他
 高麗小学校協力（いも煮）、公民館だよりの発行など

高麗川南公民館

所在地 日高市大字中鹿山81番地 1
 電話番号 (042) 989-1000
 F A X 番号 (042) 989-9768
 職 員 4 人
 開館時間 午前8時30分～午後10時
 (日曜日、祝日及び月曜日は
 午前8時30分～午後5時)
 休館日 12月29日～1月3日



公民館の沿革

昭和55年4月に地域住民の教育文化の向上、コミュニティーづくりの場として開館しました。教養、趣味、文化活動等、各種の講座、会議、クラブ、サークル活動の場として、また、地域住民の憩いの場、交流の場として広く親しまれ、多くの方々に利用されています。

概 要

開館年月	昭和55年4月	建築年月	昭和55年4月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	790.68㎡
敷地面積	2,466㎡	独立・併設別	併設（出張所）
人口（令和2年4月1日現在）	男 2,862人	世帯数	2,926世帯
	女 2,817人	1世帯当たり平均人員	1.94人
	計 5,679人	分館数	9分館

事業の概要

(1) 青少年教育事業

各種の活動を通じ、青少年の心身の健全育成を図ります。また、学校では学べない学習を通して広い視野を持てる人間形成を目指します。

○書き初め教室・凧作り教室・水ふうせんで大さわぎ♪・南公演芸ホール 等

(2) 成人教育事業

成人を対象に生涯学習への契機、仲間づくり及び地域づくりの推進を図ります。

○とんぼ玉教室・日曜大工・終活セミナー講座・男の料理教室・3色パステルアートセラピー・つまみ細工deアクセサリー・料理講習会（保健相談センター共催） 等

(3) 家庭教育事業

幼児や小学生とその保護者を対象に、家庭教育に関する学習機会を提供します。

○親子スマイル教室・ファミリークッキング・日本茶を楽しむ・自然素材で手作り口紅 等

(4) 高齢者教育事業

高齢者の生涯学習を促進し、高齢者にふさわしい社会的能力の養成、生きがいのある生活の確立に役立てます。

○白銀（シルバー）学級（高麗川公民館と共催）

(5) 健康維持事業

健康維持に関心を促す講座や館内に情報提供のコーナーを設け、健康づくりに役立てます。

○定例健康ウォーキング・あつこ校長と仲間たち ハートフルコンサート・昭和の歌を歌いましょう・シニアヒップホップダンス・バレンタインリラックスヨガ 等

(6) 文化祭・体育祭

住民の文化的趣味、技術の発表の場として文化祭を開催し、健康増進及び地域意識を高めるために体育祭を開催します。

(7) その他

ミニギャラリー、パソコン相談室、公民館だよりの発行など

高萩北公民館

所在地 日高市大字旭ヶ丘997番地 1
 電話番号 (042) 989-7322
 F A X 番号 (042) 989-9948
 職 員 3 人
 開館時間 午前8時30分～午後10時
 (日曜日、祝日及び第1・3・5月曜日は
 午前8時30分～午後5時)
 休館日 12月29日～1月3日及び毎月第2・4月曜日



公民館の沿革

高萩北公民館は市内5番目の公民館として、初めてゲートボール場、テニスコート（各1面）を備え、昭和57年4月に開館しました。開館以来、地域に根ざした公民館としてその役割を果たしています。

概 要

開館年月	昭和57年4月	建築年月	昭和56年11月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	812.32㎡
敷地面積	5,526.2㎡	独立・併設別	独立
人口（令和2年4月1日現在）	男 4,962人	世帯数	4,084世帯
	女 4,898人	1世帯当たり平均人員	2.41人
	計 9,860人	分館数	14分館

事業の概要

- (1) 青少年教育事業
 青少年に対し、社会性の醸成や自主性、創造性の発達を助けます。
 ○書き初め教室・ダンボールクラフト教室・中学校卒業講話 等
- (2) 成人教育事業
 成人を対象として一般教養や趣味・地域づくり等について学習する機会を提供します。
 ○ラ・オカリーナ演奏会・小春太鼓演奏会・お正月を彩る寄せ植え教室・アクセサリ教室
 各種体験教室 等
- (3) 家庭教育事業
 幼児・小・中学生を持つ親のために、家庭教育に関する学習機会を提供します。
 ○スクラップブック教室・親子料理教室・北小北中子育て講座 等
- (4) 高齢者教育事業
 高齢者の趣味や教養に関する学習と、レクリエーションを通して仲間づくりを図ります。
 ○寿大学
- (5) 健康維持事業
 健康に関する各種事業を開催します。
 ○定例健康ウォーキング・料理講習会・歌声喫茶公民館・手作り味噌教室・スポーツ吹矢体験教室
- (6) 文化祭
 地域住民、利用団体による文化活動の発表を行い、地域文化の向上とグループ活動の活性化を図ります。
- (7) 体育祭
 明るい地域づくりのために、スポーツ・レクリエーションを通して、健康の増進と住民相互の親睦を図ります。
- (8) その他
 住民の趣味、芸術作品の展示する場を提供するとともに、来館する人々の鑑賞に供するため、ミニギャラリーを設置します。

武蔵台公民館

所在地 日高市武蔵台五丁目1番2号
 電話番号 (042) 982-2950
 F A X 番号 (042) 982-0244
 職 員 3人
 開館時間 午前8時30分～午後10時
 (日曜日、祝日及び月曜日は
 午前8時30分～午後5時)
 休 館 日 12月29日～1月3日



公民館の沿革

昭和58年に市内6番目の公民館として開館し、平成5年には多目的ホール（電動式収納椅子200席）を増築しました。テニスコート2面を有し、地域住民のコミュニティーづくりの場として利用されています。

概 要

開館年月	昭和58年11月	建築年月	昭和58年9月
構造	鉄筋コンクリート2階建	延面積	1,276.14m ²
敷地面積	8,435.15m ²	独立・併設別	併設（出張所）
人口（令和2年4月1日現在）	男 3,497人	世帯数	3,264世帯
	女 3,758人	1世帯当たり平均人員	2.22人
	計 7,255人		

事業の概要

(1) 青少年教育事業

親子の心のふれあいとともに、子どもの居場所づくりを踏まえた子どもたちの活動の場、仲間づくりの育成を図り、地域づくりに役立てます。

○ジュニアサマースクール(竹はしとおわん作り教室・スイーツデコづくり教室他)・親子で天体観測・親子でそば打ち体験教室 等

(2) 成人教育事業

地域住民の文化教養の向上を図ります。

○ふるさと発見塾・教養講座・文学講座・料理教室・人権学習会 等

(3) 家庭教育事業

親の心と体のリラックスが健やかな子どもの育成につながると考え、事業の推進を図ります。

○幼児家庭教育学級「子育てリラックスたいむ」等

(4) 高齢者教育事業

健康で生きがいのある楽しい毎日を送るために、学習とレクリエーション活動を行い、高齢者に活動と交流の場を提供します。

○高齢者学級「ゆうゆうカレッジ」等

(5) 健康維持事業

健康に関する講座を開催し、地域住民の健康維持・増進を図ります。

○定例健康ウォーキング・体操教室・指圧 マッサージ お灸講座 等

(6) 文化祭・体育祭

地域住民や公民館利用団体の文化活動の発表の場とともに、地域交流の場として文化祭を開催します。また、スポーツ・レクリエーションを通じて、健康増進及び地域の連帯意識を高めるために体育祭を開催します。

(7) その他

ミニギャラリー、公民館だよりの発行など

公民館の利用実績（年度別）

区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
高萩	22	1,937	26,201	52	3,448	1,793	18,377	92	4,376
	23	1,887	26,282	61	3,747	1,731	18,332	95	4,203
	24	1,928	28,858	54	3,439	1,778	18,616	96	6,803
	25	1,964	26,346	39	3,473	1,852	20,354	73	2,519
	26	1,987	27,801	43	3,472	1,773	21,231	171	3,098
	27	1,954	24,029	46	1,984	1,817	19,251	91	2,794
	28	1,911	27,839	47	3,501	1,762	18,647	102	5,691
	29	1,912	28,211	59	7,308	1,763	18,107	90	2,796
	30	1,871	25,186	60	4,174	1,696	17,700	115	3,312
	元	1,628	26,282	68	8,485	1,443	14,711	117	3,086
区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
高麗川	22	1,947	23,065	92	1,991	1,764	18,890	91	2,184
	23	1,825	20,676	108	2,251	1,668	17,285	49	1,140
	24	1,891	21,850	88	1,999	1,766	18,829	37	1,022
	25	1,478	16,906	59	1,244	1,375	14,745	44	917
	26	2,087	23,692	96	2,198	1,884	19,768	107	1,726
	27	2,086	24,948	91	2,254	1,851	20,119	144	2,575
	28	2,203	26,010	79	1,683	2,005	22,063	119	2,264
	29	2,107	26,050	83	1,903	1,889	21,796	135	2,351
	30	2,340	28,860	267	6,437	1,949	20,445	124	1,978
	元	1,967	26,308	148	5,412	1,711	18,813	108	2,083
区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
高麗	22	1,445	17,835	57	1,011	1,228	13,492	160	3,332
	23	1,447	16,687	54	1,175	1,223	12,627	170	2,885
	24	1,591	17,892	48	568	1,389	14,490	154	2,834
	25	1,116	12,470	28	539	981	9,732	107	2,199
	26	1,538	18,034	64	1,566	1,318	13,486	156	2,982
	27	1,654	20,965	101	3,166	1,373	14,556	180	3,243
	28	1,888	22,419	109	3,094	1,514	14,714	265	4,611
	29	1,647	20,864	87	2,516	1,365	13,615	195	4,733
	30	1,655	19,314	78	2,150	1,384	13,706	193	3,458
	元	1,554	20,392	61	1,784	1,243	11,999	250	6,609
区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
高麗川南	22	1,846	19,616	48	1,141	1,714	17,386	84	1,089
	23	1,777	19,055	64	1,457	1,622	17,022	91	576
	24	1,930	21,545	73	1,829	1,768	19,019	89	697
	25	2,040	22,691	64	1,670	1,901	20,198	75	823
	26	1,586	19,849	58	1,333	1,442	16,083	86	2,433
	27	1,893	25,819	65	1,838	1,521	17,355	307	6,626
	28	1,081	12,546	29	827	919	10,333	133	1,386
	29	1,898	21,580	43	876	1,630	18,311	225	2,393
	30	1,956	21,639	49	1,126	1,637	18,151	270	2,362
	元	1,849	21,512	96	1,907	1,453	16,995	300	2,610
区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
高萩北	22	2,363	30,941	82	2,150	2,134	25,668	147	3,13
	23	2,382	29,790	79	1,857	2,159	24,969	144	2,964
	24	2,792	34,631	81	2,146	2,541	29,278	170	3,207
	25	2,971	36,445	87	2,193	2,710	30,901	174	3,351
	26	2,061	25,550	78	1,951	1,780	19,799	203	3,800
	27	2,799	31,729	89	1,800	2,491	25,939	219	3,990
	28	2,849	33,872	142	3,655	2,513	26,693	190	3,524
	29	2,959	37,199	188	4,105	2,552	27,318	219	5,776
	30	3,174	36,460	154	4,389	2,458	26,544	562	5,527
	元	2,660	32,790	95	3,326	2,152	20,358	413	9,106
区分	年度	総回数	総人数	公民館回数	公民館人数	社会教育団体回数	社会教育団体人数	その他回数	その他人数
武蔵台	22	2,572	36,184	99	1,588	2,391	29,584	82	5,012
	23	2,633	36,631	87	1,387	2,475	30,362	71	4,882
	24	2,088	32,367	99	1,419	1,882	23,346	107	7,602
	25	2,595	35,150	111	2,392	2,366	27,618	118	5,140
	26	2,610	38,801	93	2,381	2,382	30,382	135	6,038
	27	2,688	40,339	120	3,799	2,417	30,174	151	6,366
	28	2,668	38,541	155	3,504	2,361	29,225	152	5,812
	29	2,681	38,061	159	3,320	2,377	29,150	145	5,591
	30	2,699	35,074	202	3,601	2,391	28,374	106	3,099
	元	2,514	39,322	149	3,036	2,086	24,441	279	11,845

文化財保護

1 基本方針

文化財保護については、埋蔵文化財の発掘調査・資料整理、そして市内に所在するさまざまな歴史的遺産である文化財の保護・保存に努めます。

高麗郷民俗資料館を文化財における生涯学習の拠点と位置づけ、文化財保護思想の啓発、普及などに努めます。民俗資料の常設展示、年数回の企画展示を行います。

2 令和2年度事業概要

(1) 指定文化財の維持管理

市内に所在する指定文化財の管理委託契約を締結し保護に努めます。また修復や保存等の事業に対し補助金を交付します。

○指定文化財防災設備保守点検

国重要文化財である高麗家住宅、市指定文化財である聖天院山門、聖天院阿弥陀堂、霞野神社、駒形神社、三島神社の防災設備保守点検に対し補助金を交付します。

(2) 文化財保護

○文化財保護審議委員会

市内に所在するさまざまな文化財調査を行い、歴史的遺産の保護及び保存に努めます。また、指定文化財に関する答申を行います。

○文化財説明板

高萩北公民館に設置してある高萩飛行場の説明板を修繕します。北竹ノ内（女影地区）に所在する板碑の説明板を新規に設置します。

○市民歴史講座

日高市の歴史に関するテーマで講演会を実施します。昨年度は「縄文時代・ムラの景観」と題し、富士見市水子貝塚資料館、北本市教育委員会から講師を招き講演会を実施しました。



市民歴史講座

(3) 埋蔵文化財

埋蔵文化財包蔵地内の各種開発に伴い発掘調査を行います。地域の歴史を解明する貴重な資料を保存し、出土遺物の整理作業、遺物等の保存、管理を図ります。

○発掘調査予定遺跡

拾石遺跡（高萩地区）など市内に所在する遺跡の調査を実施します。

○埋蔵文化財資料整理作業

拾石遺跡、王神遺跡（高萩地区）、若宮遺跡（女影地区）の資料整理を行います。

○金属製品保存処理

発掘調査で出土した貴重な金属製品の保存処理を行います。

高麗郷民俗資料館

所在地 日高市大字梅原 2 番地
電話番号 (042)985-7383
開館時間 午前 9 時から午後 5 時まで
(最終入館は午後 4 時 30 分)
休 館 日 月曜日 (祝日と重なる場合は開館し、火曜日が休館)
国民の休日
年末年始 (12 月 29 日から 1 月 3 日)
入 館 料 無料



1 事業概要

- (1) 民具等の民俗資料の展示を行っています。
- (2) 特別展示室を使って企画展示を実施し、より多くの市民の皆さんに文化財について興味を持っていただけるよう努め、文化財保護思想の普及を図ります。
- (3) 常設展示以外の収蔵品の一部をミニ展示として紹介しています。

2 常設展示

- (1) 1 階展示室
「土、そして汗」をテーマとして稲作、畑作、養蚕、茶等を取り上げ、それらに関する民具の展示と一昔前の民家の暮らしを再現しています。
- (2) 2 階展示室
「山河の恵」をテーマとして林業、高麗川の漁法、水車等の資料を展示しています。

3 企画展示

年に 1 ～ 2 回、テーマを絞った企画展を開催し資料の紹介をしています。
昨年度は、当市が宣言した「遠足の聖地」をテーマとする企画展を開催しました。
「遠足の聖地」とは、子供たちをはじめ、多くの人々に訪れていただき、当市の豊かな自然と歴史を知っていただくことを目指したものです。遠足コースに所在する文化財を紹介し、縄文時代から近世に至る当市の歴史の魅力に触れていただきました。



史跡高麗石器時代住居跡と日和田山



諏訪神社の獅子舞

図書館

市立図書館は、生涯学習の場として、市民の方々の自主的な学習要求に応えるため、図書その他の資料の充実に努めるとともに、「本との出会い、人との出会い」を目標として、生活・文化を豊かにするための中心施設として活動し充実したサービスを展開します。



施設概要

所在地	電話番号 FAX番号	敷地面積	建物の概要		
			構造	延床面積	建築年度
日高市大字鹿山 370番地20	(042) 985-5121 (042) 984-1081	9,351.48㎡	鉄筋コンクリート 2階建	3,923.87㎡ (2,385㎡)	平成元年

※（ ）内は図書館分

年齢別利用者登録数

(令和2年3月31日現在)

年齢	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-30	31-40	41-50	51-60	61-	合計
登録者数	347	2,804	1,664	1,643	1,984	5,169	10,386	10,803	5,494	13,434	53,728

※団体登録者を除く。

貸出冊数及び貸出者数

年度	貸出総数	貸出総数の内訳					貸出者数
		一般書	児童書	雑誌	図書合計	AV資料	
27	262,276	142,858	83,501	15,761	242,120	20,156	65,245
28	262,304	143,284	82,267	17,254	242,805	19,499	61,386
29	292,212	156,614	94,717	20,230	271,561	20,651	66,302
30	297,105	162,083	91,914	21,372	275,369	21,736	69,185
元	273,166	151,822	83,352	18,957	254,131	19,035	63,454

1 開館時間

午前9時～午後7時

2 休館日

月末整理日（毎月最終月曜日）、年末年始、特別整理期間、施設管理休館

3 貸出

本・CD・DVD・雑誌・新聞等があり、個人、団体に貸出をしています。本・雑誌は、公民館、武蔵高萩駅自由通路ブックポストにも返却できます。平成29年度から、図書館から離れている地域の方のために、移動図書館の運行を開始しました。

※埼玉西部地域まちづくり協議会の5市（日高市・所沢市・飯能市・狭山市・入間市）で広域相互利用を実施。また、川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・川島町・毛呂山町・越生町とも広域相互利用を実施しています。

4 リクエスト（予約）

ご希望の資料がないときに、確実に提供するためのサービスです。貸出中のものは返却されるのを待って、未所蔵のものは購入又は他の図書館から借用して可能な限りお応えします。電話、インターネットからでも予約ができます。用意ができたときのお知らせを、電話又は電子メールで受け取ることができます。

5 レファレンスサービス

何かを調べたり、情報を知りたいとき、図書館の職員がお手伝いします。

※利用者用インターネット閲覧専用端末2台を開架室内に置いて利用に供しています。

6 対面朗読・録音図書郵送サービス

視覚障がい者のために、対面朗読サービス及び録音図書の郵送貸出をしています。

7 集会行事等（令和元年度）

読書の楽しさを知り、図書館を利用していただくため、多彩な催し等を行っています。

（1）一般対象事業

事業の名称	回数	参加人数	内容・期日等
一般向け文化講座	2	67	「桑田衡平の生涯と業績」（1月） 「野菜作りのコツと裏ワザ」（2月）
児童文化講座	3	56	連続児童文化講座「スライドでめぐる児童文学の舞台」3回（7, 10, 2月）
図書館ビブリオトーク会	5	36	お薦めの本を紹介、本の情報交換会（5, 6, 8, 10, 1月）
企画展「赤い鳥」関連	2	67	企画展講座「赤い鳥 朗読会」（11月） 企画展講座「童謡コンサート ～やさしい心が育つ童謡の世界へ」（12月）
年末謝恩企画「福引き大会」	1	100	（12月）
新春謝恩企画「福袋」	1	198	（1月）
図書館まつり	—	中止	「さんしろう絵本ライブ」・「スポーツを楽しもう」・「武蔵台中書店」・「大型布芝居と布のおもちゃの展示とワークショップ」・「大型布芝居実演」・「雑誌のリサイクル」・「かわせみカフェ」・「恐竜の骨格レプリカと写真撮影」・「一箱古本市」・「もくせいの会おはなし会」・「朗読」・「ボードゲーム」・「お楽しみ工作」「スタンプラリー」（3月）
大人のためのおはなし会	—	中止	（3月）
ビブリオバトル大人の陣	—	中止	（3月）
映画会	10	637	金曜シネマ（5, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 1月） 終戦記念シネマ「紙屋悦子の青春」（8月） 企画展シネマ「新美南吉傑作童話集」（12月）

(2) 児童（親子）対象事業

事業の名称	回数	参加人数	内容・期日等
おはなしポケット	53	809	館内おはなし会(毎週水曜日、第1土曜日) お楽しみ★おはなしポケット(5月)
チム・チムくらぶ	12	278	小学生対象 (6月～2月)
夏休み 親子向け文化講座	1	155	「恐竜博2019」+「かがくのとも」=最新 恐竜学(9月)
親子向け文化講座	3	152	「図書館で星見会・夏」(9月) 「図書館で星見会&望遠鏡工作」(11月)
夏休み 児童向け講座	2	136	「東京大学CAST・サイエンスショー」(8月)
子どもウィーク	2	105	キャンドルナイトおはなし会(5月) 人形劇「赤ずきんちゃん」(5月)
夏休み こわ～いおはなし会	2	103	小さい子向、大きい子向(8月)
かがくあそび	1	29	「ふしぎなふうせんのマジック」(7月)
わらべうたの会	8	117	親子対象 まめっちょの会(5月～2月)
映画会「きっずシネマ」	3	70	(8, 12月)

(3) ヤングアダルトサービス事業

事業の名称	回数	参加人数	内容・期日等
ビブリオバトル	2	84	中学生、高校生、大学生、YA世代対象(8月、12月)
入間地区学校図書館教育 研究授業	1	45	武蔵台中学校(2年生) 「武蔵台中学校書店をつくろう」 本の展示と紹介(11月)
映画会「ホリデーヤング シネマ」	1	38	「天使のいる図書館」(9月)

(4) 団体サービス事業

事業の名称	回数	参加人数	内容・期日等
学校訪問ブックトーク	6	455	小学3年生 14クラス(読書指導) (10月～11月)
学校訪問おはなし会	52	7,782	小学校 全267クラス (4月～2月)
図書館訪問おはなし会	1	90	たかはぎ幼稚園(7月)

(5) ボランティア育成事業

事業の名称	回数	参加人数	内容・期日等
おはなしポケットボランティア	28	345	読み聞かせの学習（おはなし、パネルシアター、手袋人形等）（第1,3水曜日）
布の絵本ボランティア（ポコ・ア・ポコ）	39	256	貸出用布の絵本等の制作（毎週木曜日）
消しゴムはんこボランティア（ぺったんこ工房）	14	63	読書手帳啓発品作成（第4水曜日）、年末謝恩企画「福引き大会」・景品作成
読み聞かせボランティア（絵本の会）	11	67	長年読み継がれてきた絵本を読みあい、絵本について学ぶ（第3月曜日）
わらべうたボランティア（わらべうたであそぼう会）	9	56	まめっちよの会、ひ・まわり探検隊での協力（5月～3月）

(6) 協力事業

事業の名称	回数	参加人数	内容・期日等
ひ・まわり探検隊協力 おはなしポケット☆夏休みスペシャル	1	36	(8月)
快サークル コロネット共催 発達障がい「気付き」と「可能性」	1	38	映画上映「エイブル」とディスカッション（4月）
高萩公民館「親子ふれあい広場」協力	1	2	わらべうたあそびと絵本紹介（12月）
子育て総合支援センター「ぬくぬく」協力	—	中止	おはなし会と絵本の選び方（3月）

(7) 企画展示

- ・「赤い鳥 100年を超えて…童話にかける想い」（10～12月）

8 その他（令和元年度）

- ・移動図書館車の団体貸出場所を5か所（武蔵台学童保育室、高萩学童保育室、高萩よつば学童保育室、高根学童保育室、高根ラッキー学童保育室）に増設（7月から）

スポーツ・レクリエーション

健康体力づくりが注目されている中で、スポーツ・レクリエーションの果たす役割は、ますます重要になってきています。市民一人一人が、世代や地域を問わず気軽にスポーツ・レクリエーションに取り組み、コミュニティの輪を広げることにより「いきいきとした人づくりと豊かなまちづくり」の実現を目指し、スポーツ教室及びスポーツ大会の開催、社会体育団体及び指導者の育成、体育施設の整備などに取り組んでいます。

社会体育事業

1 スポーツ推進委員と社会体育指導者の養成

市民の多様化したスポーツの要求に、適切なアドバイスのできる指導者を養成します。

○スポーツ指導者講習会

2 スポーツ大会・スポーツ教室の開催

スポーツを通して、体を動かすことのすばらしさを理解していただき、スポーツ人口の拡大を図ります。また、令和元年11月23日・24日に、第6回日高かわせみの里ツーデーウオークを開催、2,839名に参加いただきました。

○令和元年度は、四半的弓道大会・ラケットテニス大会・日高かわせみの里ツーデーウオークを開催しました。

○文化体育館「ひだかアリーナ」では、指定管理者「コナミスポーツ」によりスポーツ教室が実施されています。

令和元年度は、こどもバスケットボール教室、背骨コンディショニング、女性のためのヨガ教室、かんたんピラティス、ボディバランスなどが実施されました。

3 スポーツ・レクリエーション団体の指導・育成

スポーツ・レクリエーション団体の自発的活動を促進し、組織の強化を図るとともに、地域スポーツに貢献できる組織づくりを進めます。

○日高市スポーツ協会・日高市スポーツ少年団

4 スポーツ・レクリエーション施設の整備・利用促進

良好な条件のもとでスポーツができるよう、スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実を図ります。

文化体育館「ひだかアリーナ」では指定管理者制度を導入し、民間企業の培ったノウハウを施設の利用促進につなげています。

市民プールは、小・中学校の夏休み期間中開放し、市民に水に親しんでいただきました。今後は、市の長寿命化計画及び公共施設再編計画に基づき、学校プール集約化の整備を進めていきます。

北平沢運動場と横手台グラウンドは、市民の健康づくりをサポートし、いつでも気軽に運動ができる場所として利用いただいています。



5 学校体育施設開放の推進

市民に幅広く学校体育施設を開放し、体力向上と親睦を図ります。学校体育施設等開放事業では指定管理者制度を導入し、民間企業の培ったノウハウを施設の利用促進につなげています。

○市内小学校6校・中学校6校の体育施設開放

スポーツ・レクリエーション施設の利用案内

名称	利用期間等	利用者	料金
市民プール	7月～8月 (夏休み中の月曜日を除く毎日) 午前10時～午後5時	市内在住・ 在勤者	1日200円 (中学生以下無料)
夜間照明施設	4月～11月 (祝日及び日・月曜日を除く毎日) 午後7時30分～午後9時30分	市内在住・ 在勤者で組 織する10人	半面1,500円
学校開放体育 館	年末年始、祝日及び日・月曜日を除く 毎日 午後7時30分～午後9時30分	以上の団体 で、教育委 員会に登録 のあるもの	小学校全面300円 中学校半面300円
北平沢運動場	通年 午前6時～午後6時		無料
文化体育館「 ひだかアリー ナ」	年末年始及び第1・第3月曜日を除く 毎日 午前9時～午後9時	制限なし	条例で定める額
横手台グラウ ンド	年末年始及び第1・第3月曜日を除く 毎日 午前9時～午後5時	制限なし	条例で定める額

スポーツ・レクリエーション施設の利用実績

単位：人

名称	利用区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
市民プール	乳幼児	383	626	392
	小中学生	3,263	3,004	3,854
	大人	1,321	1,701	1,707
	合計	4,967	5,331	5,953
夜間照明施設		442	684	425
学校開放体育館		50,801	47,097	41,655
北平沢運動場		5,028	2,847	5,392
文化体育館「ひだかアリーナ」	メインアリーナ	57,173	54,347	51,834
	サブアリーナ	33,307	30,977	27,043
	弓道場	11,047	10,609	11,431
	会議室	17,374	15,544	16,532
	多目的室	11,720	11,068	10,922
	トレーニングジム	37,784	39,495	37,283
	その他	67	67	85
	合計	168,472	162,107	155,130
横手台グラウンド(専用利用)		7,819	7,002	8,254



文化体育館「ひだかアリーナ」



高麗小学校



学校の沿革・特色

本校は歴史が古く、明治20年、新堀発育尋常小学校・台分教場・横手分教場を統合して、梅原の地に開校し、133年目になります。

巾着田を囲む高麗川、四季の変化に富む日和田山、古い文化を受け継ぐ高麗神社など、本校の教育環境は豊かな自然と文化に満ちています。本校では、これらを積極的に教育活動に導入し、地域に根ざした特色ある学校を創るため、自然や文化を学び、体験し、探求する教育活動の充実を進めております。

日頃より、保護者や地域の方々には、学校応援団として、学習支援や農業体験活動を通して、学校を支えていただいております。また、高麗中学校との連携を密に行い、小中一貫教育を進めていきます。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

～「夢いっぱい、笑顔いっぱい、元気いっぱい」～
3つのいっぱい

- 「やる気」(知)～夢いっぱい～
進んで学び、自分の考えを深める子
- 「勇気」(徳)～笑顔いっぱい～
進んで関わり、誰とでも仲よくする子
- 「元気」(体)～元気いっぱい～
進んで遊び、心も体もじょうぶな子

2 目指す学校像

～夢いっぱい、笑顔いっぱい、元気いっぱいで
地域に誇れる学校～

3 今年度の重点

(1) やる気…夢いっぱいの学校

- ・学習意欲の向上、基礎学力の定着を図る
- ・学習規律の確立、学習習慣を育成する
- ・課題を克服し、達成感を味わわせる
- ・ねばり強く取り組む姿勢を育成する

(2) 勇気…笑顔いっぱいの学校

所在地	〒350-1246 日高市大字梅原5番地1
電話番号	042-989-1014
開校記念日	12月2日
教職員数	16人
児童数	230人
学級数	10学級
校長	野村 弘人
教頭	林 聖子

- ・規律ある態度、基本的な生活習慣を育成する
- ・思いやりの心、社会性を育成する
- ・優しい言葉遣いの習慣化を図る

(3) 元気…元気いっぱいの学校

- ・最後まであきらめずにやりぬく気力を育成する
- ・基礎体力の向上を図る
- ・健やかな心と体を育成する

(4) 地域…地域に誇れる学校

- ・コミュニティ・スクールを推進する
- ・小中一貫教育を推進する
- ・地域力を生かす
- ・保・幼・小・中の連携を図る

特色ある学校づくりの推進

1 子供たちの確かな学力の育成

学習習慣、家庭学習の定着を図り、その学年で身に付けるべき知識、技能の定着に努めます。

2 人とかかわりを通した豊かな心の育成

道徳の時間を要として、縦割り班活動、異校種との交流、地域の高齢者との交流、障害のある人たちとかかわりなどを通して豊かな心を育てます。

3 健康で安全な学校生活の推進

朝マラソンによる体力向上、学校ファームと関連づけた食育の推進、地域と連携した健康教育及び見守り活動の充実を図ります。

4 高麗の特色を生かした教育活動の推進

巾着田など高麗の豊かな自然や文化を生かした教育活動を、生活科・理科・総合的な学習の時間・特別活動などで実施します。

今年度の研究課題

各教科等で「授業のUD」、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の研究を授業研究を通して推進していきます。



高麗川小学校



所在地	〒350-1206 日高市大字南平沢335番地
電話番号	042-989-0275
開校記念日	2月27日
教職員数	44人
児童数	892人
学級数	28学級
校長	稲村 浩之
教頭	詫間 康

学校の沿革・特色

本校は、広い学区を有し、近年の宅地化の影響を受け、児童数892人の大規模校です。また、今年度は開校より104年目となり、伝統を守ると共に新たな取組への対応を目指しています。

本校の特色ある取組として、子供のより良い学習・生活習慣作りを目指して、家庭と連携し「高麗川っ子5つのがんばり」運動を展開しています。「ふれあい推進室」を中心に学校応援団の活動も盛んです。平成22年4月、県内3番目の院内学級を埼玉医大国際医療センター内に開設しました。

学校教育目標と今年度の重点

- よく考える子【学力】
- 思いやりのある子【徳力】
- ねばり強い子【体力】

1 学校経営方針

『夢いっぱい 笑顔いっぱい 希望あふれる』

高麗川っ子の育成』

～子供たちが通いたい学校 保護者が通わせたい学校
教職員が勤めたい学校 地域の方が誇りに思う学校～

- (1) 主役は子供
 - ・夢を持ち、進んで学ぶ子
 - ・心豊かな笑顔の子 ・希望あふれる子
- (2) 主体は教師
 - ・教職員の温かさ ・指導力の向上
 - ・主任を核とした学年経営の充実
 - ・危機管理に秀でた組織作り
 - ・教職員への信頼確保 ・安心・安全な環境
- (3) 支えは保護者・地域
 - ・家庭との連携
 - ・PTA、地域の協力体制

2 今年度の重点

(1) 学力向上へ向けて

○学力向上の推進

- ・県学力・学習状況調査、人間地区学力調査結果等の分析と活用

○研究授業の充実

- ・国語、算数の学校研究の充実

○教科指導の充実

- ・教員の専門性を生かした学年間の教科担当指導

(2) 小中一貫教育、コミュニティ・スクールの推進

○小中の連携強化

- ・高麗川小中教育課程の実践
- ・小中合同の学校運営協議会を開催

○各機関との連携

- ・民生児童委員、青少年健全育成の会と連携
- ・学童保育室、スポーツ少年団との相互理解

特色ある学校づくりの推進

(1) 高麗川ノーベル賞表彰の実施

- ・他の児童の模範となる児童を表彰する

(2) 学校環境の整備

- ・デジタルフォトフレームの設置
(学校の様子を来校者へ広く周知する)
- ・ユニバーサルデザインに基づく教室掲示

(3) 全校遠足

- ・縦割り活動の充実

(4) 「高麗川っ子5つのがんばり」

今年度の研究課題

明確な課題提示、児童の言葉によるまとめ等、自分の考えを自分の言葉で表現するための指導の工夫について、研究を進めてまいります。



高萩小学校



所在地 〒350-1213
日高市大字高萩800番地
電話番号 042-989-2321
開校記念日 10月19日
教職員数 32人
児童数 584人
学級数 20学級・通級指導教室
校長 半田 貞晴
教頭 真下 泰明

学校の沿革・特色

本校は明治21年高萩小、女影小、霞小3校を統合し、鳳鳴小学校として開校、翌年高萩小学校と改称しました。本年、132年目を迎える伝統校です。市の東部に位置し、日光杉並木を擁する国道407号が南北に走り、川越・秩父を結ぶ県道と東西で交差する交通量の多い所を学区としています。また、本校の近くには「女影の古戦場跡」があり、歴史を物語る環境に恵まれた学校です。

学校教育目標と今年度の重点

〔学校教育目標〕

かしこく（知） やさしく（徳） たくましく（体）

〔めざす児童像〕

- かしこく
 - ・自分から進んで学ぼうとする子
 - ・協働して学び、自分の考えを伝えられる子
- やさしく
 - ・進んで関わり、誰とでも仲良くする子
 - ・他人の気持ち分かる、感性豊かな子
- たくましく
 - ・進んで遊び、体をきたえる子
 - ・健康の大切さに気づく子

〔めざす教師像〕

- 児童の学習意欲を高め、子供の未来を見据えて努力する教師
- 和をもって家庭・地域と連携を密にし、豊かな感情を持った教師
- 使命感を持ち、明るく元気な教師

〔目指す学校像〕

～みんなで創る 笑顔あふれる おらが地域の学校～

〔高萩小学校教職員の行動指針〕

- (1) 的確な行動 報連相・迅速な対応・組織的な行動
- (2) 明るい笑顔 あいさつ・笑顔で送迎・地域とともに
- (3) 熱意 愛情・情熱・向上心・創造力

〔本年度の重点と方策〕 新型コロナウイルス感染防止を図る

- (1) 頭をきたえる 確かな学力の育成
 - ① 基礎的・基本的内容の定着
 - ② 指導と評価の一体化
 - ③ 思考力・判断力・表現力と創造する力の育成
 - ④ 特別支援教育の推進

- ⑤ 外国語・外国語活動の充実

- (2) 心をきたえる 道徳性・社会性の伸長

- ① 規律ある態度の育成
- ② 勤労・生産的活動の充実
- ③ 感性の育成
- ④ 道徳科教育の充実

- (3) 体をきたえる 健康の増進と体力の向上

- ① 体育授業の充実
- ② 体育環境の整備
- ③ 体を支える健康教育・食育の推進
- ④ 危機管理能力の育成

- (4) 地域を愛する心の育成

- ① コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進
- ② ふるさとに関する学習内容の充実
- ③ 近隣施設を活用した地域の方々との交流活動の推進
- ④ 環境改善意識の高揚と行動化への指導
- ⑤ 地域人材力の積極的活用

特色ある学校づくりの推進

- (1) 朝の時間等の充実

- ① 月・木曜日に朝授業（国語15分間）を実施
- ② 水曜日にワンステップタイム（算数15分間）を実施
- ③ 金曜日に全校読書（15分間）を実施

- (2) 交流・福祉教育の充実

- ① 異校種連携（小中、幼保小、短大）
- ② 高齢者との交流を推進
- ③ 学校応援団の充実

- (3) 縦割り班活動の充実

- ① 年間を通した縦割り活動の実施
- ② 縦割り遊びの実施（水曜日30分休みの活用）
- ③ 縦割り全校遠足の実施（11月）

今年度の研究課題

主体的に学習に取り組み、自分の考えを豊かに表現できる児童の育成
～国語科の学習を通して～



高根小学校



学校の沿革・特色

本校は昭和48年に開校し、今年で48年目となります。こま川団地・東急団地の2つの団地を中心に中鹿山・下鹿山地区の児童が登校しています。敷地内では、桜・梅・けやきの樹木が、四季それぞれに美しい景観を呈しています。学校ファーム（田んぼ・畑）も充実しています。学校応援団も活発で、登下校・学習面・環境面などで多くの保護者・地域の方々にご協力をいただいています。中庭の池は、児童と保護者・地域の方々により海中の絵が描かれ、憩いの場となっています。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

○かしこく(知) ○なかよく(徳) ○たくましく(体)
～豊かな心とたくましく生きる力を育み、
主体的に行動できる子の育成を目指す～

- ・人の話をよく聞き、考え、自分の言葉で表現できる子
- ・自分に誇りを持ち、自分も他人も大切にできる子
- ・心と体を鍛える子

2 学校経営方針

- (1) 生きる力を育む学校づくりに取り組む。
- (2) 基礎学力の実態把握を行い、一人一人に分かる授業を展開する。
- (3) 児童、保護者、地域、教職員が互いに信頼し、教育環境を整え、誰もが誇りを持てる学校づくりを目指す。
- (4) 幼保・小中大的連携と共に、小中一貫教育を積極的に進め、学びと育ちの連続性を重視した教育を行う。
- (5) 学校教育目標を達成するため、全職員が経営参画する。

3 今年度の重点

- (1) 確かな学力の育成
「生き生きと自分の思いや考えを伝え合う児童の育成」
- (2) 豊かな心と健やかな体の育成
- (3) 環境教育及び学校環境の整備
- (4) 開かれた学校づくり

所在地	〒350-1232 日高市大字中鹿山523番地3
電話番号	042-989-4982
開校記念日	3月3日
教職員数	20人
児童数	224人
学級数	10学級・通級指導教室
校長	吉原 敦子
教頭	原 政幸

特色ある学校づくりの推進

次のような取組を通して、知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図ります。

(1) 一人一人が分かる学習の推進

- ・教科担任制
- ・「まなびたいむ(補習授業)」(毎週月曜)

(2) 体験学習の充実(外部指導者を招聘)

- ・6年 異文化交流、ミシン、調理、裁縫
- ・5年 米作り(田植え→収穫→餅つき→しめ縄)
- ・4年 福祉体験(車椅子、手話、点字、アイマスク)
- ・3年 異国文化体験
- ・2年 まちたんけん
- ・1年 昔遊びの会

(3) 縦割り班活動の充実

- ・縦割り清掃、縦割り遊びの実施 ・全校遠足

(4) 地域と連携した体力向上の推進

- ・地区体協による指導(校内持久走大会等)

今年度の研究課題

外国語・外国語活動の研究を進めています。日高市教育委員会の研究委嘱を受け(2年目)、「生きて働く知識・技能を身に付けさせる外国語の授業づくり」をテーマに、自ら進んでコミュニケーションを図る児童の育成に向けて、「外国語高根小スタイル」を目指しています。

研究内容

- (1) 外国語科・外国語活動の授業スタイルの構築
 - ・構築した学習過程に沿った学習活動の設定
 - ・目的・場面・状況を設定した課題設定の工夫
- (2) 校内授業研究会の充実
 - ・KJ法を取り入れたグループ協議の導入
 - ・PDCAサイクルに基づく授業研究



高萩北小学校



学校の沿革・特色

本校は、学校応援団や見守り隊等、地域や保護者の皆様に支えられ豊かな教育活動を展開しています。

日々の学習や生活指導を大切にして、全職員が力を合わせ組織的に取り組んでいます。

経営の基盤を「安心して安全な楽しい学校」とし、教職員、保護者、地域の協力体制を構築し、一人一人の子供の幸せを願い追求することを共通理解し、児童の育成に取り組んでいます。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

夢・笑顔・元気いっぱいの学校

～想像力豊かな児童の育成と創造力溢れる学校づくり～

- かしこく 「言葉を大切にする子」
- あたたかく 「気持ちのやさしい子」
- つよく 「自分に負けない子」

2 学校教育目標の具現化

○かしこく（知）

- ・新学習指導要領に基づく教育過程の円滑な実施と評価の実践
- ・学ぶことが楽しいと感じる授業の実践
- ・学年、学級経営の充実
- ・特別支援教育の推進
- ・学習環境の整備
- ・校内研究、研修の推進

○あたたかく（徳）

- ・規律ある態度と豊かな心の育成
- ・人権教育の推進
- ・道徳教育の推進

○つよく（体）

- ・体力向上の推進
- ・安全教育の推進

所在地 〒350-1203

日高市大字旭ヶ丘800番地

電話番号 042-985-2020

開校記念日 11月2日

教職員数 32人

児童数 675人

学級数 22学級

校長 山中 桂一

教頭 佐渡 満好

3 今年度の重点

◎「凡事徹底＝当たり前のことを当たり前に行う」
～時と場に応じた服装・言葉・態度の徹底を図る～

特色ある学校づくりの推進

1 目指す児童像

- ① 自ら学び、自ら考え、自分の思いを表現できる
- ② 人の意見を聞いて、自分で正しく判断し、行動できる
- ③ 学んだことを日常生活に生かすことができる
- ④ 相手の気持ちを考えて、仲良く協力しあえる
- ⑤ 命を大切にする
- ⑥ 「ありがとう」「すみません」の気持ちを大切に生活する
- ⑦ 健康や安全に気をつけて生活できる
- ⑧ 自分のめあてを持って、進んで行動できる
- ⑨ 困難にあってもくじけず、最後まで頑張れる

2 目指す学校像

- ① 学ぶ喜びを味わえる学校（想像力・創造力）
- ② 多様な考えを認め、大切にする学校（すなおな心）
- ③ 思いやりと「おかげさま」の心に満ち、明るくさわやかな学校（感謝の心）
- ④ 活力がみなぎり、忍耐強く何事にも取り組む学校（がまんの心）
- ⑤ 清掃、整理整頓が行き届き、安全・清潔感のある学校（黙働流汗）

3 めざす教師像

「強い情熱・教育のプロとしての自覚・総合的な人間力」
～論理的思考・積極的姿勢・創造的発想・協働的姿勢～



武蔵台小学校



学校の沿革・特色

本校は昭和55年4月に高麗小学校から分離開校し、40周年を迎えました。地域は着実に高齢化が進み、児童数は年々減少しています。

多峯主山の北、高麗丘陵の高台に広がる武蔵台及び横手台地区の住宅地の中に位置し、周囲を奥武蔵の山々に囲まれ四季の自然の変化が美しく、季節の風を感じられます。また、学校敷地内でも、野鳥のさえずり、四季折々の自然の変化も見られ、鳥や虫の観察等にも活用されています。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

ともに〇なかよくする子(徳) 〇かながえる子(知)
〇じょうぶな子(体) 〇かんだうする子(美)

2 学校経営の基本理念

「ともに学び、ともに生きる教育」を目指し

〇第一義的に「子供たちにとって是非か」を判断の基準とします。

〇子供たち一人一人に、未来を生き抜くための必要な力を育てます。

〇教育活動の効果を高めるための環境整備を進めます。

〇家庭や地域との相互理解や協力を深め、地域とともにある学校であり続けます。

〇学校の組織的実践力(学校力)を向上させ、最大限の効果を生み出します。

3 目指す学校像

『生き生きと学び高め合う美しい学校 ～夢いっぱい・笑顔いっぱい・花いっぱい～』

4 目指す児童像

「未来を生き抜く子」

5 目指す教職員像

児童のよさを伸ばし、よさを生かして「生きる力」をはぐくむ教職員

6 目指す学校像に迫るための手立て

所在地 〒350-1255

日高市武蔵台五丁目1番1号

電話番号 042-982-2221

開校記念日 2月10日

教職員数 17人

児童数 223人

学級数 10学級

校長 久米 隆寛

教頭 板橋 英生

(1) わかる楽しさ・わかる喜びのある学校

①わかる授業の提供②学力向上を目指した指導の励行③より質の高い言語環境の提供④ユニバーサルデザインに基づく教育環境の整備⑤学習規律の徹底と学習意欲の喚起⑥道徳科の趣旨に基づいた指導の展開

(2) 心のふれあいのある学校

①生徒指導委員会・教育相談ケース会議②縦割り活動の工夫③人権教育の充実④望ましい学習・生活習慣の定着⑤清掃指導の充実

(3) 美しく秩序ある学校

①学習環境・言語環境の整備②会議資料の適正化とPDCAの実践 ③全教科・領域で見える化 ④目標の連鎖(自己評価シート)

(4) 安全安心な学校

①登下校時の安全推進②安全点検の工夫③学校保健委員会の工夫④体を鍛える指導と場の工夫

(5) 地域とともに歩む学校

①学校運営協議会の「見える化」②地域との連携③土曜授業での地域公開の実施

特色ある学校づくりの推進

1 生き生きと輝く子を育てる日課表の実施

①朝マラソン②朝読書タイム、読み聞かせ③ふれあいタイム④縦割り清掃

2 地域交流広場の設置

「地域交流広場」「ぴよぴよ広場」を開設

3 教育活動を地域の方に公開

4 特色ある施設「タイヤ木山」「ピオトープ」

5 学校応援団・各ボランティアの充実

6 美しく安全な環境の整備

今年度の研究課題

「未来を切り拓く資質・能力の育成 ～考え、まとめ、伝え合う表現力の向上を目指して～」



高麗中学校



所在地	〒350-1246 日高市大字梅原350番地
電話番号	042-989-1017
開校記念日	5月2日
教職員数	24人
生徒数	114人
学級数	5学級
校長	関口 高広
教頭	三芳 雅彦

学校の沿革・特色

市のシンボル日和田山、500万本の曼珠沙華が見事な巾着田、高麗神社をはじめとする1300年の歴史と文化に富んだ高麗の里、教育に高い関心を寄せる地域社会と恵まれた環境の中で本校の特色ある教育が展開されています。

「ノーチャイム」「学校行事」「全力清掃」「あいさつ」「校歌」の5つを自分たちの伝統とし、誇りとする生徒たちが、自律の精神に富んだ明るい学校生活を送っています。自然を愛する心が脈々と受け継がれている「河川清掃」、2年生全員が自分の生き方や夢を発表し合う「立志式」など、50年以上の伝統を持つ価値ある行事を継続実施しています。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

よく学び、心豊かに、たくましく

2 めざす生徒像

高麗に誇りをもつ生徒 (郷育)

志を立て、自ら進んで学ぶ生徒 (知育)

まごころをもって人と接する生徒 (徳育)

高い目標に積極的に挑戦する生徒 (体育)

(1) 高麗に誇りをもつ生徒 (郷育)

○小中一貫教育の推進を通して、高麗に誇りをもつ生徒の育成を図る

(2) 志を立て、自ら進んで学ぶ生徒 (知育)

○自主・自立を身につけた生徒

○学ぶ楽しさが分かる生徒

(3) まごころをもって人と接する生徒 (徳育)

○礼儀と感謝を重んじる生徒

○一人ひとりのよさを認め合う生徒

(4) 高い目標に積極的に挑戦する生徒 (体育)

○ねばり強く挑戦する心身共にたくましい生徒

○自分のよさを理解し、自信を持っている生徒

3 目指す学校像

(1) 地域から愛され、信頼される学校

・生徒にとっていきがいのある学校

・保護者、地域の人が子どもを通わせてよかったと思わせたいと思う学校

・教職員が勤めてよかったと思う学校

(2) 明るく楽しく活気ある学校

(3) 美しく豊かな環境に包まれた学校

4 今年度の重点

(1) 確かな学力の育成

わかる授業の推進・主体的な学びの推進・個に応じた指導法の改善・学習習慣の定着・言語活動の充実・指導と評価の一体化・高麗中検定の充実

(2) 豊かな心の育成

自主的活動の推進・道徳的実践力の育成・体力の育成・部活動の活性化・体験活動の充実・ボランティア活動の推進・学校行事の充実・生徒会活動の継続・進路指導、キャリア教育の充実・人権教育集中指導の推進

(3) 小中一貫教育の推進

学校運営協議会の運営推進：小中PTA、小学校職員、高麗コミュニティ会議、青少年健全育成会との連携協力

特色ある学校づくりの推進

【郷土色を持つ、明るく特色ある学校】

○高麗のよさを語る生徒の育成(郷育)

(立志式・河川清掃)

○基本的生活習慣・自律の態度の育成

(全力清掃・ノーチャイム・しっかりあいさつ・高麗中生のみの校歌)

○学ぶ喜びが感じられる学校

(伸びる喜び、わかる喜び、生きる喜び)

○心の交流(安全と信頼関係)がある学校

(地域・保護者・教師・生徒・施設・高麗コミュニティ会議)

本年度の研究課題

小中一貫を見据えて、基礎・基本の

確実な定着を目指した学習指導法の研究

～小中連携により学習指導法の連続性を図る～



高麗川中学校



所 在 地	〒350-1205 日高市大字原宿49番地
電 話 番 号	042-989-1158
開校記念日	1 1 月 1 5 日
教 職 員 数	3 1 人
生 徒 数	4 8 0 人
学 級 数	1 5 学級
校 長	諸 井 将 博
教 頭	大 山 雅 久

学校の沿革・特色

校門から中庭中央の「大けやき」が、創立以来の歴史を象徴しています。大規模改修された、きれいで明るい校舎と体育館を生徒は大切に使い、きれいな建物を保つことを心がけ過ごしています。今年度より、「コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育」に取り組み、地域・保護者・学校が一体となり児童生徒の学ぶ意欲を高める取り組みを実施すると共に、「自立と貢献」を学校教育目標に自立心に溢れた生徒の育成を目指し、日々教育活動を展開しています。

学校教育目標と今年度の重点

【校 訓】 真実・協力・勤勉

【学校教育目標】 自立と貢献

【目指す学校像】 地域・保護者・学校が連携しあい
ともに生徒のよさを伸ばす学校

(1) 学ぶ意欲を高める学校

(一人一人の生徒が持つよさや可能性を伸ばす)

(2) 温かな学校

(温かな人間関係を築く)

(3) きれいな学校

(安心安全で潤いのある環境で心を磨く)

(4) 落ち着いた学校

(当たり前のことが当たり前になる基礎を築く)

【目指す教師像】 学校教育目標具現化に向けて切磋
琢磨する教職員 ～小さな改革を積み重ねて～

(1) 本気になって生徒と向き合う教師

(2) 生徒一人一人のよさを認め、伸ばすことで

きる教師

(3) 生徒・保護者・地域を慮れる

【目指す生徒像】 志を立て、前向きに学ぶ生徒

(1) 自ら学ぶ生徒 (志) 夢と希望を持ち、目標に向
かって進む生徒

(2) 心豊かな生徒 (和) 他人を思いやる気持ちを持
ち、平和で調和のとれた生徒

(3) たくましい生徒 (活) 主体性を持ち、意欲的に
生きる生徒

特色ある学校づくりの推進

(1) 生徒会憲章、生徒会スローガンを軸にした生
徒会活動、地域のボランティア活動

(2) 心をつなぐ爽やかな挨拶、場を浄め心を磨く
無言清掃。

(3) 自己肯定感を高めたり、成功感を味わわせたり
する学校行事、学年学級活動

今年度の研究課題

◎地域・保護者・学校が連携しあい、学ぶ意欲を
高める児童生徒の育成～コミュニティ・スク
ールを基盤とした施設分離型小中一貫教育の
推進～

(1) 学校運営協議会を確実に実施し地域・保護者・
学校の連携を図る。

(2) 「目指す学校像」「小中学校教育目標」を策
定する。

(3) 「9年間を見通した教育課程」を立案する。



高萩中学校



学校の沿革・特色

本校は、昭和22年4月高萩飛行場跡地に開校し、昭和28年現在地に移転、昭和54年新校舎となり、今年開校74年目を迎えます。

「みんなで創る笑顔あふれるおらが地域の学校」を目指す学校像、また「ふるさを愛し、生きていく力を育む萩っ子」を高萩小中学校での目指す児童生徒像とし、小中一貫教育を推進しています。

また、開かれた学校として平成31年4月より、コミュニティ・スクール制度を導入しています。

学校教育の目標と今年度の重点目標

【学校教育目標】賢く 優しく 逞しく

【今年度の重点】

① 開かれた学校

- コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の実施
- PTAや地域住民と連携した地域貢献活動の実践
- 生徒の活動が伝わる教育活動の実施

② 確かな学力の向上

- 自ら学ぼうとする意欲を育てる教育活動の展開
 - ・「できた、わかった、認められた」と感じられる授業展開の工夫（UD、特別支援教育の視点を生かす）
 - ・自宅学習システムを活用した個別指導と家庭学習の充実
- 主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・見通しを持った学習の実施、振り返り活動（キャリア・パスポート）
 - ・コミュニケーション能力を高める工夫
 - ・互いの考えを深め合う場の設定
- 新学習指導要領への移行
 - ・「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」

所在地 〒350-1213

日高市大字高萩792番地 1

電話番号 042-989-2146

開校記念日 4月28日

教職員数 20人

生徒数 273人

学級数 9学級

校長 島津 芳久

教頭 相原 忠

③ 豊かな心の育成

- 自他を大切にする心を育む教育活動の展開
 - ・望ましい人間関係づくりの推進
 - ・道德教育、人権教育の充実
 - ・いじめや暴力を許さない学校の風土づくり
- 積極的な生徒指導の充実（自己有用感の醸成）
- 学級活動、生徒会活動の充実（為すことによって学ぶ）
- 体験活動、ボランティア活動の充実
- 教育相談の充実（いじめ、悩み事の早期発見・早期解決）

④ 健やかな体を育む環境整備

- 鍛え、高めあう活動の充実
 - ・家庭との協力による望ましい生活習慣の定着
 - ・計画的な部活動、体育的活動の実施（健康増進と体力向上）
- 清潔で落ち着いた学校の環境づくり
 - ・きれいな学校を次世代の後輩に渡すための清掃・美化活動
- 安全教育の充実と危機管理の徹底
 - ・防災意識、防犯意識、危機管理意識の高揚と自らの安全を守る指導
 - ・安全な施設設備の管理

⑤ 教職員の資質向上

- 学校研究の推進（学力向上について）
- 校内研修の充実
- 外部研修への積極的な参加

特色ある学校づくりの推進

本校では、環境について配慮し、資源回収、地域清掃生徒会主催の通学路清掃等を行っています。また、ボランティア活動にも積極的に参加をしています。

今年度の研究課題

日高市教育研究会・日高市教育研究会の委嘱を受け、「小中一貫教育における学力向上の取り組み」の研究に取り組んでいます。



高根中学校



所在地	〒350-1227 日高市大字女影1180番地
電話番号	042-985-3633
開校記念日	11月15日
教職員数	19人
生徒数	157人
学級数	8学級
校長	中村 公一
教頭	阿部 武晴

学校の沿革・特色

本校は、今年で開校38年目を迎えました。生徒数は157人、各学年2学級、特別支援学級2学級の小規模校です。学校周辺は四季折々の花や鳥など豊かな自然にあふれています。

生徒は明るく素直で、「話し合い活動の充実」と「成功体験の充実」を今年度の特別活動の重点とし、生徒会を中心に様々な行事に積極的に取り組んでいます。

職員は、「使命感と愛情に溢れる教師」を目指し、目指す学校像である「未来を生き抜く力を育てる世界に誇れる美しい学校」の実現に向けて、日々励んでいます。

地域や保護者はとても協力的であり、様々な行事に進んで参加してくださっています。

学校教育目標と今年度の重点

学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた児童・生徒の育成

1 今年度の重点

(1) 学校経営の効率化

- チームで教育活動にあたる
 - ① 職員会議の効率化
 - ② PDCAの実践
 - ③ 全教科・領域で見える化
 - ④ 目標の連鎖（人事評価）
 - ⑤ 校内研修の組織化
 - ⑥ ICTの積極活用

(2) 体力の向上

- 忍耐力を持ち、自己管理ができる心身共に健全な生徒の育成
 - ① 体育的行事の工夫
 - ② 体力向上に向けた環境整備
 - ③ 健康教育・学校保健委員会の工夫
 - ④ ライフスキル教育等の工夫

(3) 地域に開かれた学校

- 地域と連携し積極的に開かれた学校づくりを推進する
 - ① 青少年健全育成の会との連携
 - ② 学校の地域公開
 - ③ 小学校及び地域との連携

④ 学校地域共同本部準備会の創設

(4) 学力の向上

- 自分の未来を見つめ、主体的に判断・行動し、学びに向かう生徒の育成
 - ① わかる授業の実践と学びの定着
 - ② 学力向上を目指した指導方法の工夫
 - ③ 学びに向かわせる取り組みの実践
 - ④ 小中一貫カリキュラムの推進
 - ⑤ 夢の実現に迫る進路指導の実践

(5) 徳力の向上

- 自他尊重の精神に溢れ、自校に誇りを持ち、社会貢献など広い視野を持つ生徒の育成
 - ① 学級・生徒会活動の充実
 - ② 人権教育、道徳の時間の充実
 - ③ 体験活動の充実
 - ④ 清掃指導の充実
 - ⑤ 生徒指導・教育相談の推進

特色ある学校づくりの推進

- 1 学力・徳力・体力向上3部会の活動
各部会で様々な取組を実践し、全職員で生徒のためになることを実行します。
- 2 体験活動の充実
資源回収活動、地域清掃活動などを通して、「生きる力」の育成を図ります。
- 3 小中連携の推進
小中合同のあいさつ運動や研修会、9年間を見通した教育課程等、高根小学校との連携を図った取組を推進します。

今年度の研究課題

今年度は「生徒の学びに向かう力、基礎学力を伸ばす指導の工夫・改善」～学習意欲を高める学習環境の整備～をテーマに、生徒の学習意欲を高めるための「高根中授業スタイルの確立」を学校研究課題に位置づけて、学力向上を推進していきます。



高萩北中学校



学校の沿革・特色

昭和20年12月1日、60万坪余りの飛行場跡地に124人の高萩開拓団が入植し、幾多の困難を乗り越えて旭ヶ丘が拓かれました。この緑多き地に昭和59年4月1日に高萩中学校から分離し、高萩北中学校は514人・13学級にて開校しました。生徒数は平成元年を境に減少傾向でしたが、近年は少しずつ増加し、今年度は401人・13学級となっています。保護者は、学校への関心が高く協力的であり、PTA活動や地域内の活動も盛んに行われています。また高萩北地区では、青少年健全育成の会を中心に、幼保・小・中・高の連携でBJプロジェクトを推進しています。

校区の北から南に「鎌倉街道」、東には「日光街道杉並木」があり往年の歴史を物語っています。また圏央道や振興住宅、大型スーパー等も誘致され現代的な発展も遂げています。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育の目標

- 自立・・・誰の助けがなくても、自分で判断し責任を持って行動できる生徒
- 創造・・・変化の激しい未来に向けて、仕事や生き方を自ら創り出せる生徒
- 貢献・・・地域や学校で小さな親切を積み重ねることのできる生徒

2 今年度の重点目標

「考える」

- 主体的・協働的な学びを軸に魅力ある授業を展開し、基礎基本の定着を図る。

所在地	〒350-1203 日高市大字旭ヶ丘181番地 1
電話番号	042-985-2112
開校記念日	1 1 月 2 日
教職員数	2 6 人
生徒数	4 0 1 人
学級数	1 3 学級
校長	大里 治泰
教頭	青木 敏恵

- 研究授業や自己研鑽を通して、教師力・授業力・人間力の向上を図る
- 生徒に寄り添うことで生徒理解を深め、積極的な生徒指導と教育相談の充実を図る
- 道徳教育、人権教育を充実し、道徳的实践力や人権感覚の醸成を図る
- コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を推進する

目指す学校像・教師像・生徒像

- 目指す学校像 生徒も教師も大好きな学校
- 目指す教師像 自ら輝く教師
- 目指す生徒像 全力でよさや取り柄を伸ばす生徒

特色ある学校づくりの推進

- 自立した生徒会活動
 - ・生徒会活動、委員会活動の充実
 - ・ボランティア活動への積極的な参加
- メリハリのある学校生活
 - ・心をつなぐ元気な挨拶
 - ・北極星清掃 心を磨く清掃活動
- 取り柄を伸ばす行事・部活動
 - ・力を合わせ絆を深める体育祭、合唱祭
 - ・切磋琢磨し互いに高め合う部活動

今年度の研究課題

- 研究主題
 - 自ら考え・未来を創造する生徒の育成
 - ～「主体的・対話的な深い学び」による学力向上を目指して～



武蔵台中学校



学校の沿革・特色

本校は平成元年4月1日、高麗中学校から分離して開校し、今年度で32年目を迎えます。開校記念日は校章を制定した11月22日です。

学区は、こま武蔵台団地と西武横手台団地のみです。

校舎は高台にあり、屋上の標高は177メートルで眺望がよく、晴天時には筑波山まで見渡せます。

学校教育目標と今年度の重点

1 学校教育目標

- 明るく心豊かな生徒
- 自ら学び深く考える生徒
- ねばり強くやりぬく生徒

2 目指す生徒像

(1) 明るく心豊かな生徒

- ・明るく元気な挨拶をすることができる生徒
- ・相手の気持ちを考えて行動することができる生徒
- ・福祉・ボランティア活動等で地域に貢献できる生徒

(2) 自ら学び深く考える生徒

- ・自ら課題を見つけ、進んで学習に取り組むことができる生徒
- ・学習や諸活動などに協力して取り組むことができる生徒
- ・向上心を持ち、自分を高めるためにチャレンジできる生徒

(3) ねばり強くやりぬく生徒

- ・一度自分で決めたことは、最後までやりぬくことができる生徒
- ・丈夫な体と強い意志を持ち、礼儀正しく、より高い目標に挑戦することができる生徒
- ・体力の向上に進んで取り組むことができる生徒

3 今年度の重点

- (1) 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させ、

所在地 〒350-1255

日高市武蔵台六丁目150番地1

電話番号 042-982-3161

開校記念日 11月22日

教職員数 18人

生徒数 133人

学級数 7学級

校長 松崎 努

教頭 永島 慎嗣

これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育む。

(2) 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かしつつ多様な人との協働を促す教育に努める。

(3) 家庭との連携を図り、生徒の学習習慣が確立するように努める。

(4) 道徳教育や体験活動を通して、豊かな心や創造性を育む。

特色ある学校づくりの推進

1 生徒会活動

『挨拶で明るい学校にする。一人一人の意見で活動を活発にし、より良い学校にする』を重点目標に、自治的活動の活発化をはじめ、異学年交流やボランティア活動、地域との交流を推進しています。

2 学校行事

生徒が達成感や成就感を味わい、自他の成長が実感できる学校行事を目指しています。

3 人権教育・道徳教育

人権教育週間、人権教育月間における指導や一貫性のある道徳教育の展開により、生徒の人権感覚及び道徳的实践力の育成を目指しています。

4 花いっぱい運動

学年ごと年2回、季節の花を植え育て、潤いのある学習環境づくりに取り組んでいます。

今年度の研究課題

日高市教育委員会並びに日高市教育研究会から令和元・2年度の研究委嘱を受け、『自ら学び深く考える生徒の育成～主体的・対話的で深い学びの実現を目指した学習指導の工夫・改善』を研究課題として研究を推進しています。

教育センター

教育に関する専門的・技術的事項の調査研究、教育関係職員の研修、学校訪問及び就学指導等により教育の充実と振興を図ります。また、幼児、児童及び生徒の教育上の問題に関する相談にあたり、子供たちがより良く成長するための支援活動として教育相談を行います。

1 教育に関する専門的・技術的事項の調査研究（委嘱研究委員会）

市内小・中学校の教員及び関係機関の教職員等を構成員とする委員会を設置し、各種の調査及び研究を行っています。

(1) 体力向上推進委員会 (16人) 年4回

児童生徒の体力等の調査、体格、学校事故等の分析と対策

(2) 社会科副読本検討委員会 (12人) 年5回

資料収集によるデータ更新や内容充実のための改訂・追加作業

(3) 学力向上推進委員会 (14人) 年5回

児童生徒の学力向上を目指した全国・県学力学習状況調査等活用による指導法の工夫改善

(4) 情報教育推進委員会 (14人) 年3回

教育の情報化の課題を分析し、ICTを活用した教育の推進と充実を図る

2 教育関係職員の研修

市内小・中学校の教職員の資質向上を図るため、各種の研修を実施しています。

○臨任教員研修会：教育公務員としての自覚認識、指導力の向上等

○2年次教員研修会：教科・学級経営における指導力の向上等

○4年次教員研修会：生徒指導の実践力の向上等

○生徒指導・教育相談中級研修会：教育相談に関する講義、演習、協議等

○特別支援教育講演会：発達障がい児童生徒の理解とその効果的な支援

○ソーシャル・スキル・トレーニング研修会：児童生徒の人間関係づくりに関する指導法

○教育講演会：喫緊の教育課題についての講演（学力向上・小中一貫教育等）

○小・中学校英語教育研修会：小・中学校の連携について、授業の進め方についてのワークショップについて

○校長・教頭人権教育研修会：人権教育の現状と課題等についての理解を深める

3 教育相談活動

幼児、児童及び生徒の教育上の問題や本人、保護者及び教職員の教育相談に対応します。

(1) 相談方法

○電話相談及び面接相談：教育相談員3人、臨床心理士1人-

(2) 活動内容

①幼児、児童及び生徒のための教育上の問題や、本人、保護者及び教職員の教育相談にあたり、学校教育の向上に努めること。

教育相談室

②不登校児童及び生徒の相談及び支援にあたり、学校復帰を目指すこと。



- ③教育相談についての調査研究を進めること。
- ④各学校の教育相談活動充実のための情報を提供すること。
- ⑤「広報ひだか」を通じて、市民に対して、教育相談的な見方や考え方についての情報を提供すること。

(3) 相談及び活動の日時等

- ①対 象：幼児、児童、生徒、保護者及び教職員
- ②相談日：毎週月曜日～金曜日 午前10時～午後5時

4 学校適応指導教室—ユリイカー

長期間欠席状態にある市内小中学校の児童・生徒に対し、教育相談を中心とした自立への支援を通して、学校への復帰を目指している教室です。

(1) 組 織

不登校児童及び生徒のための学校適応指導教室：教育指導員 2人

(2) 活動内容

- ①不登校児童及び生徒の相談及び支援にあたり、学校復帰を目指すこと。
- ②不登校児童及び生徒の保護者の相談にあたり、家庭との連携を深めること。
- ③不登校児童及び生徒の学校復帰のための支援方策に関する調査研究を行うこと。

(3) 教室の開設の日時等

- ①対 象：市内小・中学校の児童及び生徒
- ②開設日：毎週月曜日～金曜日 午前9時45分～午後2時30分

5 就学に関する事業

就学支援委員会を年5回開き、委嘱した就学支援委員（24人）により、就学に関する相談等の就学全般について協議し、関係機関等と連携を図り、望ましい就学への支援を行っています。

6 A E T（英語指導助手）配置事業

英語教育の充実及び国際理解教育の推進を図るため、7人のA E Tを配置しています。各中学校の指導だけでなく、規模に応じて週1～3回程度小学校にも訪問し、外国語・外国語活動の指導も行っています。生きた英語を通して、担当教員の資質の向上を図り、児童生徒の英語に対する興味及び関心を高め、コミュニケーション能力の育成及び向上を図ります。

7 小学校外国語活動推進事業

A E Tと担任とのティーム・ティーチングの形で、中学年で年間35時間の外国語活動、高学年で年間70時間の外国語の授業を実施しています。外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを目指します。

8 中学生海外派遣事業

オーストラリアを訪問し、ホームステイ・学校での授業体験を通して、国際交流を推進し、豊かな国際性を身につけた、将来の日高市のリーダー育成を目指します。

学校給食

学校給食は、児童生徒に栄養のバランスのとれた食事を提供することにより、心身の健全な発達に資することや食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たしています。

＜学校給食法第2条抜粋＞ 学校給食の目標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- (7) 食糧の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

1 学校給食センターの概要（令和2年4月現在）

区 分	学校給食センター		所在地
対 象 校	小学校 6 校	中学校 6 校	日高市大字鹿山19番地
給 食 数	2,991食	1,748食	電話番号 (042)985－3600
従事者数	所長 1 人		FAX番号 (042)985－3602
	事務職員 1 人		
	事務補助員（会計年度任用職員） 1 人		
	学校給食栄養管理者 2 人		
	業務員 1 人		
	調理員 5 人		
	調理補助員（会計年度任用職員） 26人		

2 令和2年度事業

給食実施計画

区 分	期 間	
	小 学 校	中 学 校
第1学期	4月10日～7月16日	4月10日～7月16日
第2学期	9月3日～12月22日	9月3日～12月22日
第3学期	1月13日～3月23日	1月13日～3月24日
実質給食数	188回	188回

学校給食費

区 分	給 食 費	1食当たり
小学校	3,800円	222円
中学校	4,700円	275円

主食サイクル

区 分	1週間当たり
パ ン	0.5回
米 飯	4.0回
め ん	0.5回

《さまざまな取り組み》

- ① 給食の試食会 保護者を対象に、学校給食への理解を深めるための試食会を実施します。
- ② リクエスト給食 小学6年生と中学3年生を対象に、複数の献立の中から投票で選択する「リクエスト給食」を実施します。
- ③ アレルギー対策 食物アレルギー疾患を有する児童生徒に対し、アレルギー対応食の提供を実施します。
- ④ 学校訪問 給食週間中に学校を訪問し、食に対する関心を高めるよう働きかけをします。
- ⑤ 弁当の日 食材や食事を作ってくれる人への感謝の気持ちを育てるため、各自が弁当を持参する「弁当の日」を実施します。
- ⑥ 地場産物の使用 「うど」などの地元農産物を使った献立、市の地元農家の栽培した「とうもろこし」などを提供します。

《学校給食費について》

学校給食費は食材の購入費用に限定して使われ、光熱水費や学校給食センター運営費は全て市の一般会計から支出しています。

学校給食費(月額)の推移

改定時期	小学校	中学校
昭和 47 年 10 月	1,200 円	1,500 円
昭和 49 年 1 月	1,500 円	1,850 円
昭和 49 年 9 月	2,000 円	2,500 円
昭和 51 年 4 月	2,300 円	2,800 円
昭和 53 年 4 月	2,600 円	3,200 円
昭和 56 年 4 月	3,000 円	3,700 円
平成 3 年 4 月	3,300 円	4,000 円
平成 20 年 12 月	3,800 円	4,700 円



「キムチ味」「地場産野菜の使用」「高麗ニンシンの使用」の3つを条件とする高麗鍋。給食でも人気の献立の一つです。(右碗が高麗鍋)



令和元年度「リクエスト給食」で小学校6年生と中学校3年生から最もリクエストが多かった献立(中華めん、四川風みそラーメン、肉団子のもち米蒸し、牛乳)です。

教育費支援

1 就学援助制度

日高市立の小・中学校に通うお子さんがいて、経済的に困りの保護者の方に対し、学校で必要となる諸経費（学用品費・給食費・医療費等）の一部を援助しています。

【対象者】

日高市に住所があり、市内の小中学校に通うお子さんのいる世帯で、次のいずれかに該当し教育委員会が認めた人

- 1 世帯で働いている人全員の市民税が、非課税又は減免を受けている場合
- 2 個人事業税又は固定資産税の減免を受けている場合
- 3 国民年金に加入している者全員の保険料が、掛金の免除を受けている場合
- 4 国民健康保険税が減免又は猶予されている場合
- 5 児童扶養手当を受給している場合（※特別児童扶養手当は対象外）
- 6 上記1～5には該当しないが、生活保護程度の所得で経済的に困りの場合

【援助の内容】

	小学校		中学校		備考
	第1 学年	その他の学年	第1 学年	その他の学年	認定された保護者へ入学 前2 月から支給
新入学児童・生徒 学用品費等	51, 060 円	—	60, 000 円	—	
学用品購入費	11, 630 円		22, 730 円		7、12、3 月の学期末に 月割額を保護者へ支給 ただし、校外活動費は実 績に基づく対象経費（交通 費及び見学科等）のみ
通学用品費	—	2, 270 円	—	2, 270 円	
校外活動費 (宿泊あり)	3, 690 円(限度額)		6, 210 円(限度額)		
校外活動費 (宿泊なし)	1, 600 円(限度額)		2, 310 円(限度額)		
修学旅行費	21, 890 円(限度額)		60, 910 円(限度額)		終了後、実績に基づく対 象経費（やむを得ない事情を 除き全員が均一に支払った費 用等）のみ保護者へ支給
学校給食費	3, 800 円(1 か月の単価)		4, 700 円(1 か月の単価)		実績に基づき、教育委員 会より学校給食センター へ支払い
医療費	学校の健康診断による治療勧告に基づき、医療券を発行 対象となる疾病は定められた疾病のみ（下記備考欄参照）				
日本スポーツ振興 センター共済掛金	935 円				5 月末までに、教育委員 会が日本スポーツ振興セ ンターへ支払い

【備考】

○学校給食費以外は年額で記入されておりますので、認定月によって支給額が変わります。

○5月以降の認定者は、（年額）/12×該当月数分を支給します。（学用品費・通学用品費）

○医療費に該当する定められた疾病は以下のとおりとなります。

トラコーマ・結膜炎・白癬^{はくせん}・疥癬^{かいせん}・膿疱疹^{のうほうしん}（とびひ等）・中耳炎^{まんせいあみだ}・慢性副鼻腔炎^{まんせいふくびくうえん}・アデノイド・
齲歯^{うし}（むし歯）・寄生虫（ぎょう虫卵保有を含む。）

2 入学準備金融融資制度

高等学校、専修学校、高等専門学校、短期大学、大学への入学に要する資金の調達が困難な保護者に対して、資金の融資をしています。

【対象者】

高等学校、専修学校、高等専門学校、短期大学、大学に入学を予定している人の保護者で、次の全ての条件を満たしている人

- 1 入学に要する資金の調達が困難なこと。
- 2 市内に住所を有していること。
- 3 市(区)町村税を滞納していないこと。
- 4 連帯保証人がいること。
- 5 返済能力があること。

※自己資金がある人や親族、知人、金融機関などから入学金等を全額調達できる人、国や県など他の奨学金や入学金等の制度を利用できる人は、この制度の対象にはなりません。

【融資の内容】

融 資 限 度 額	区 分	高等学校・専修学校・高等専門学校	短 期 大 学 ・ 大 学
	国・公立	15 万円	40 万円
	私 立	50 万円	70 万円
融 資 方 法	融資決定後、取扱金融機関から融資		
返 済 期 間	5年以内 ○希望により最初の6か月間、返済を据え置くことができます。 ○据置期間は、利子分のみの返済となります。 ○据置期間は、返済期間に含まれます。		
利 子	無利子 ○年度ごとに利子分を借受人に支給します。 ○延滞した分の利子については、借受人の負担となります。		
返 済 方 法	毎月、口座引き落とし ○繰上げ返済もできます。 ○返済が3か月間延滞すると、連帯保証人へ請求します。		



資 料

歴代の委員長・・・・・・・・・・・・・・・・	1
歴代の教育長・・・・・・・・・・・・・・・・	1
令和元年度教育委員会会議・・・・・・・・	2
教育委員会職員数・・・・・・・・・・・・・	4
児童生徒数・学級数・・・・・・・・・・・・・	5
未就学児数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
児童・生徒の推移・・・・・・・・・・・・・・・・	6
令和2年3月中学校卒業者の進路状況・・・・・	6
学校施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
指定文化財一覧・国登録有形文化財一覧・・・・・	8
教育委員会関係機関一覧・・・・・・・・・・・・・	9
教育委員会表彰・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
教育委員会関係略年表・・・・・・・・・・・・・	11

歴代の委員長

氏 名	任 期
関 根 正 二	昭和３０年 ２月１１日～昭和３０年 ５月２３日
横 手 義 一	昭和３０年 ５月２４日～昭和３１年 ９月３０日
吉 野 正 雄	昭和３１年１０月 １日～昭和３３年 ６月３０日
横 手 義 一	昭和３３年 ９月２０日～昭和３４年１１月 ８日
長 岡 礼 司	昭和３４年１１月 ９日～昭和４０年 ３月３１日
岡 上 孝	昭和４０年 ７月 ５日～昭和４０年 ９月３０日
水 村 平 吉	昭和４１年 ４月１９日～昭和４４年 ９月３０日
加 藤 倉 治	昭和４４年１０月 １日～昭和４６年 ９月３０日
比留間 清治郎	昭和４６年１０月 １日～昭和４８年 ９月３０日
大 沢 昭	昭和４８年１０月 １日～昭和５３年 ９月３０日
犬 竹 喜 男	昭和５３年１０月 １日～昭和５４年１２月２４日
大河原 栄 一	昭和５４年１２月２７日～平成 ２年１０月１１日
吉 本 健	平成 ２年１２月２０日～平成 ４年 ９月３０日
清 水 勇 三	平成 ４年１０月２０日～平成１０年 ６月３０日
石 井 照 代	平成１０年 ７月 １日～平成１９年 ６月２４日
矢 次 健 志	平成１９年 ６月２９日～平成２８年 ３月３１日

※平成２７年４月１日の法改正に伴う教育委員会制度の変更により委員長職は廃止となりました。

歴代の教育長

氏 名	任 期
国 分 一 雄	昭和３０年 ２月１１日～昭和３１年 ９月３０日
新 井 次 郎	昭和３１年１０月 １日～昭和４３年 ９月３０日
加 藤 貞 治	昭和４３年１０月 １日～昭和５１年 ３月３１日
中 島 照 光	昭和５１年 ４月１２日～昭和５６年 ５月 ２日
飯 野 五 郎	昭和５６年 ５月２７日～平成 ４年 ３月３１日
犬 竹 郷 美	平成 ４年 ４月 ２日～平成１２年 ４月 １日
大 沢 幸 夫	平成１２年 ４月 ２日～平成１７年１２月１５日
早 川 康 弘	平成１８年 ４月 １日～平成２５年 ３月３１日
佐 藤 信 弘	平成２５年 ４月 １日～平成２８年 ３月３１日
中 村 一 夫	平成２８年 ４月 １日～

令和元年度教育委員会会議

NO	回数	件名	傍聴者数
1	平成31年第 4 回	報告第 2 号 専決処理について 議案第 19 号 日高市教育振興基本計画策定等委員会委員の委嘱について 議案第 20 号 日高市就学支援委員会委員の委嘱について 議案第 21 号 日高市社会教育委員の委嘱について	0 人
2	令和元年第 5 回	報告第 3 号 専決処理について 議案第 22 号 日高市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について 議案第 23 号 日高市立図書館協議会委員の委嘱について	0 人
3	令和元年第 6 回	議案第 24 号 日高市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について 議案第 25 号 日高市社会教育委員の委嘱について	0 人
4	令和元年第 7 回	議案第 26 号 日高市学校給食センター運営委員会への諮問について 議案第 27 号 令和 2 年度使用小学校用教科用図書の採択について 議案第 28 号 令和 2 年度使用中学校用教科用図書の採択について 議案第 29 号 日高市教育事務の点検評価に係る学識経験者の委嘱について	1 人
5	令和元年第 8 回	議案第 30 号 令和元年度日高市一般会計補正予算（第 4 号）（教育委員会所管） 議案第 31 号 教育に関する事務の管理、執行の状況についての点検及び評価の結果に関する報告書について	0 人
6	令和元年第 9 回	議案第 32 号 日高市学校給食センター整備計画の策定について 議案第 33 号 令和 2 年度当初教職員人事異動の方針について	1 人
7	令和元年第 10 回	議案第 34 号 日高市学校給食センター整備計画の策定について 議案第 35 号 学校給食費の改定について 報告第 4 号 専決処理について	0 人
8	令和元年第 11 回	議案第 36 号 教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例 議案第 37 号 日高市学校運営協議会規則の一部を改正する規則 議案第 38 号 日高市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則 議案第 39 号 日高市立小・中学校評議員設置要綱の廃止について 議案第 40 号 公の施設の指定管理者の指定について 議案第 41 号 学校給食費の改定時期について 報告第 5 号 専決処理について	2 人
9	令和元年第 12 回	議案第 42 号 令和 2 年度日高市教育委員会事業等の予算要求について 議案第 43 号 日高市教育振興基本計画策定等委員会委員の委嘱について	1 人

10	令和2年第1回	議案第1号 日高市立小・中学校における働き方改革基本方針について 議案第2号 日高市教育委員会表彰に係る被表彰者の決定について 議案第3号 日高市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について	1人
11	令和2年第2回	議案第4号 令和2年度日高市一般会計予算（教育委員会所管） 議案第5号 令和元年度日高市一般会計補正予算（第9号）（教育委員会所管） 議案第6号 令和2年度当初日高市立小・中学校長及び教頭の人事の内申について	0人
12	令和2年第3回	報告第1号 専決処理について 報告第2号 専決処理について 議案第7号 令和2年度日高市教育行政重点施策の決定について 議案第8号 日高市教育委員会の権限に属する事務の決裁に関する規程の一部を改正する訓令 議案第9号 日高市教育委員会職員の人事行政の運営及び事務の執行に関する規則の一部を改正する規則 議案第10号 日高市学校給食センター整備計画市民検討会議要綱を廃止する告示 議案第11号 日高市英語指導助手設置に関する規則の一部を改正する規則 議案第12号 日高市社会教育指導員の設置に関する規則の一部を改正する規則 議案第13号 日高市立図書館の設置及び管理等に関する条例施行規則の一部を改正する規則 議案第14号 日高市公民館企画運営委員設置要綱 議案第15号 北平沢運動場再整備計画検討会議設置要綱を廃止する告示 議案第16号 日高市教育委員会表彰に係る被表彰者の決定について 議案第17号 学校運営協議会委員の任命について 議案第18号 学校医の任免について 議案第19号 日高市スポーツ推進委員の委嘱について 議案第20号 令和2年度当初日高市立小・中学校及び教頭の人事の内申について 議案第21号 日高市教育委員会職員の人事について 議案第22号 日高市次世代育成支援特定事業主行動計画第2期（後期計画）の策定に係る協議について	1人

教育委員会職員数

令和2年4月1日現在

	常勤職員	非常勤特別職	会計年度任用職員等	合計
教育委員会	3			3
教育総務課	14	29	25	68
学校教育課	9	105	13	127
生涯学習課	36	71	12	119
小学校	161		38	199
中学校	138		31	169
合計	361	205	119	685

※兼務は上席・主担当に計上しています。

※教育総務課には学校給食センター職員を、学校教育課には教育センター職員を、生涯学習課には各公民館職員及び図書館職員を含みます。

非常勤特別職（内訳）	人数	所管部署
教育委員	4	教育総務課
教育振興基本計画策定等委員会委員	9	教育総務課
学校給食センター運営委員会委員	16	教育総務課
学校医・学校歯科医・学校薬剤師	38	学校教育課
いじめ問題専門委員会	7	学校教育課
学校運営協議会委員	60	学校教育課
青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会委員	20	生涯学習課
社会教育委員	14	生涯学習課
文化財保護審議委員会委員	5	生涯学習課
スポーツ推進委員	24	生涯学習課
図書館協議会委員	8	図書館
合計	205	

会計年度任用職員、任期付職員（内訳）	人数	所属部署
一般行政事務員	1	教育総務課
給食調理補助員	24	教育総務課
教育指導幹	2	学校教育課
一般行政事務員	3	学校教育課
学習支援員	1	学校教育課
教育指導員	2	学校教育課
教育相談員	3	学校教育課
教育相談員（臨床心理士）	1	学校教育課
日本語指導員	1	学校教育課
社会教育指導員	1	生涯学習課
埋蔵文化財調査作業員 ※7月1日から任用	(11)	生涯学習課
一般行政事務員	3	公民館
用務員	6	公民館
一般行政事務員	2	図書館
学習支援員	9	小学校
ふれあい相談員 ※中学校が兼任	(6)	小学校
特別支援教育補助員	11	小学校
初任者研修非常勤講師等	0	小学校
小一問題対応非常勤講師	2	小学校
給食運搬員	16	小学校
ふれあい相談員	6	中学校
免許外教科担任解消非常勤講師等	9	中学校
初任者研修非常勤講師等	2	中学校
特別支援教育補助員	4	中学校
妊娠養護教員対応非常勤講師	1	中学校
給食運搬員	9	中学校
合計	119	

児童生徒数・学級数

令和2年5月1日現在

学 校 名	児 童 ・ 生 徒 数								学 級 数							
	通常の学級						特 援 別 学 支 級	合 計	通常の学級						特 援 別 学 支 級	合 計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			1年	2年	3年	4年	5年	6年		
高麗小	28	26	34	45	45	50	2	230	1	1	1	2	2	2	1	10
高麗川小	130	137	160	150	143	150	22	892	4	4	4	4	4	4	4	28
高萩小	80	94	93	91	93	120	13	584	3	3	3	3	3	3	2	20
高根小	20	29	37	30	44	48	16	224	1	1	1	1	2	2	2	10
高萩北小	105	96	102	104	132	123	13	675	3	3	3	3	4	4	2	22
武蔵台小	37	32	37	35	34	44	4	223	2	1	1	1	1	2	2	10
小学校計	400	414	463	455	491	535	70	2828	14	13	13	14	16	17	13	100
高麗中	37	37	38				2	114	1	1	1				2	5
高麗川中	153	157	164				6	480	4	4	5				2	15
高萩中	107	75	87				4	273	3	2	3				1	9
高根中	47	41	65				4	157	2	2	2				2	8
高萩北中	138	146	115				2	401	4	4	3				2	13
武蔵台中	44	42	45				2	133	2	2	2				1	7
中学校計	526	498	514				20	1558	16	15	16				10	57

未就学児数

令和2年5月1日現在

年 齢 等 学校名	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳
	R2. 4. 2～ R2. 5. 1	H31. 4. 2～ R2. 4. 1	H30. 4. 2～ H31. 4. 1	H29. 4. 2～ H30. 4. 1	H28. 4. 2～ H29. 4. 1	H27. 4. 2～ H28. 4. 1	H26. 4. 2～ H27. 4. 1
高麗小	2	16	26	21	32	39	33
高麗川小	10	96	93	107	121	125	140
高萩小	5	55	65	81	80	75	90
高根小	2	15	19	27	23	29	28
高萩北小	4	56	49	60	69	80	75
武蔵台小	1	17	23	26	21	30	24
合 計	24	256	275	322	346	378	390

児童・生徒の推移

令和2年5月1日現在

区分 年度	小 学 校			中 学 校			児童・生徒 合 計
	学校数	学級数	児童数	学校数	学級数	生徒数	
平成21	6	102	3,040	6	47	1,408	4,448
平成22	6	101	3,111	6	47	1,433	4,544
平成23	6	106	3,153	6	48	1,410	4,563
平成24	6	107	3,198	6	50	1,435	4,633
平成25	6	110	3,226	6	51	1,458	4,684
平成26	6	117	3,268	6	48	1,459	4,727
平成27	6	116	3,270	6	49	1,500	4,770
平成28	6	112	3,214	6	52	1,535	4,749
平成29	6	111	3,127	6	54	1,587	4,714
平成30	6	108	3,040	6	55	1,586	4,626
令和1	6	104	2,962	6	56	1,579	4,541
令和2	6	100	2,828	6	57	1,558	4,386

令和2年3月中学校卒業者の進路状況

区 分				男	女	計	
高等学校 等進学者	全 日 制 本 科	県 内	国 立	4	1	5	
			公 立	1 6 8	2 0 0	3 6 8	
			私 立	5 0	5 7	1 0 7	
		県 外	国 立	0	0	0	
			公 立	0	0	0	
			私 立	1 1	6	1 7	
		小 計		2 3 3	2 6 4	4 9 7	
	定 時 制 本 科	県 内	公 立	1	4	5	
			私 立	0	0	0	
		県 外	公 立	0	0	0	
			私 立	0	0	0	
	小 計		1	4	5		
	通 信 制 本 科	県 内	公 立	1	0	1	
			私 立	6	5	1 1	
		県 外	公 立	0	0	0	
			私 立	6	1 5	2 1	
		小 計		1 3	2 0	3 3	
	高 等 専 門 学 校				2	0	2
	特 別 支 援 学 校				7	1	8
	合 計				2 5 6	2 8 9	5 4 5
専 修 ・ 各 種 学 校				0	0	0	
就 職 者				1	0	1	
家 事 従 事 ・ そ の 他				2	1	3	
卒 業 者 総 数				2 5 9	2 9 0	5 4 9	
進 学 率				9 9 . 6	9 9 . 6	9 9 . 6	

学校施設

(単位：㎡・m・人)

学校名	校 舎 面 積						校 地 面 積				屋内 運動場 面積 C	プール 延長	開校年月日	児童又 は生徒 人数 D	1人当たりの面積		
	鉄 筋	木造	その他	計 A	普通 教室	特別 教室	建設 敷地	運動場	その他	計 B					校舎 A/D	校地 B/D	屋内 運動場 C/D
高麗小	3,898		75	3,973	866	930	7,982	13,414		21,396	702	25×13	M20. 12. 2	230	17.27	93.03	3.05
高麗川小	6,406		209	6,615	2,116	1,080	12,774	10,755		23,529	971	25×13	T 5. 8. 1	892	7.42	26.38	1.09
高萩小	5,455		55	5,510	1,666	924	7,482	12,261		19,743	971	25×13	M21. 3. 21	584	9.43	33.81	1.66
高根小	4,748		68	4,816	1,102	1,358	11,795	10,759	4,785	27,339	907	25×13	S48. 1. 1	224	21.50	122.05	4.05
高萩北小	5,051		145	5,196	1,620	849	12,450	11,343		23,793	1,078	25×13	S53. 4. 1	675	7.70	35.25	1.60
武蔵台小	5,551		88	5,639	1,567	1,159	14,778	9,852		24,630	936	25×13	S55. 4. 1	223	25.29	110.45	4.20
合計	31,109		640	31,749	8,937	6,300	67,261	68,384	4,785	140,430	5,565			2,828	11.23	49.66	1.97
高麗中	4,891		100	4,991	719	1,522	12,022	12,892	6,712	31,626	1,539	25×15	S22. 4. 1	114	43.78	277.42	13.50
高麗川中	5,128		136	5,264	1,226	1,576	9,837	13,171		23,008	1,546	25×15	S22. 4. 1	480	10.97	47.93	3.22
高萩中	4,796		55	4,851	1,102	1,442	8,435	16,030		24,465	1,566	25×15	S22. 4. 1	273	17.77	89.62	5.74
高根中	5,072		102	5,174	1021	1,480	6,920	19,081	8,623	34,624	1,534	25×15	S58. 4. 1	157	32.96	220.54	9.77
高萩北中	4,780		117	4,897	829	1,517	8,598	18,604		27,202	1,587	25×15	S59. 4. 1	401	12.21	67.84	3.96
武蔵台中	5,458		78	5,536	960	1,609	9,519	14,503	10,931	34,953	1,573	25×15	H元. 4. 1	133	41.62	262.80	11.83
合計	30,125		588	30,713	5,857	9,146	55,331	94,281	26,266	175,878	9,345			1,558	19.71	112.89	6.00

※高麗川小児童数は院内学級を含まない。 R 2. 5. 1 現在

指定文化財一覧

	指定区分	種 類	名 称	員 数	所 在 地	指定年月
1	国	建造物	高麗家住宅	1 棟	新堀850	S46. 6
2	国	工芸品	銅鐘	1 口	新堀990－甲	S37. 2
3	国	典籍	大般若経	456帖	新堀833	S38. 2
4	国	史跡	高麗石器時代住居跡	2 基	台79－ 1	S26. 12
5	県	工芸品	応仁罌口	1 口	新堀990－甲	S29. 3
6	県	旧跡	女影ヶ原古戦場		女影	S36. 9
7	県	古文書	町田家文書	14通	新堀671	S37. 3
8	県	建造物	高麗神社本殿	1 棟	新堀833	H 4. 3
9	市	考古資料	四本木の板石塔婆	1 基	原宿103	S55. 11
10	市	歴史資料	高麗氏系図	1 巻	新堀850	S55. 11
11	市	書跡	徳川将軍寺領寄進状	12通	新堀990－甲	S55. 11
12	市	書跡	徳川将軍社領寄進状	12通	新堀833	S55. 11
13	市	史跡	高麗王若光墓	1 基	新堀990－甲	S55. 11
14	市	建造物	聖天院山門	1 棟	新堀990－甲	S57. 12
15	市	典籍	勝音寺大般若経	600帖	栗坪184	S57. 12
16	市	史跡	台の高札場跡	1 基	台121	S57. 12
17	市	無形民俗文化財	高麗神社の獅子舞		新堀833	S57. 12
18	市	無形民俗文化財	野々宮神社の獅子舞		野々宮146	S57. 12
19	市	無形民俗文化財	横手神社の獅子舞		横手509	S57. 12
20	市	無形民俗文化財	諏訪神社の獅子舞		栗坪239	S57. 12
21	市	有形民俗文化財	霞野神社の獅子舞諸道具	1 式	女影444	S57. 12
22	市	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	新堀990－甲	S62. 4
23	市	彫刻	木造不動明王及び両脇侍像	3 軀	新堀990－甲	S62. 4
24	市	彫刻	木造観音勢至菩薩両立像	2 軀	新堀990－甲	S62. 4
25	市	工芸品	聖天院元禄四年銅鐘	1 口	新堀990－甲	S62. 4
26	市	彫刻	木造千手観音坐像及び両脇侍立像	3 軀	栗坪184	S62. 4
27	市	無形民俗文化財	八坂神社の祭ばやし		上鹿山170－ 1	S62. 4
28	市	考古資料	大川戸家の宝篋印塔	1 基	横手667	S62. 4
29	市	彫刻	満蔵寺木造不動明王及び両脇侍像	3 軀	梅原266	H 2. 3
30	市	有形民俗文化財	野々宮神社奉納相撲場付、関係資料	1 基	野々宮146	H 2. 3
31	市	建造物	駒形神社の本殿	1 棟	高萩750	H 2. 3
32	市	建造物	霞野神社の本殿付、剣道の懸額	1 棟	女影444	H 2. 3
33	市	建造物	三島神社の本殿	1 棟	下大谷沢144	H 2. 3
34	市	史跡	三枝氏歴代の墓	8 基	女影1375の内	H 2. 3
35	市	史跡	大寺廃寺跡		山根字下大寺1316の内	H 2. 3
36	市	建造物	聖天院阿弥陀堂	1 棟	新堀990－甲	H 2. 3
37	市	考古資料	高岡廃寺出土遺物	一括	栗坪92-2	H20. 3
38	市	考古資料	大寺廃寺出土遺物	一括	栗坪92-2	H20. 3
39	市	考古資料	若宮遺跡2・3次出土遺物(女影廃寺)	一括	栗坪92-2	H20. 3

国登録有形文化財一覧

	名 称	員 数	所 在 地	登録年月
1	旧新井家住宅主屋	1 棟	高麗本郷245	H26. 4
2	旧新井家住宅客殿	1 棟	高麗本郷245	H26. 4
3	旧新井家住宅納屋	1 棟	高麗本郷245	H26. 4
4	旧新井家住宅南土蔵	1 棟	高麗本郷245	H26. 4
5	旧新井家住宅北土蔵	1 棟	高麗本郷245	H26. 4
6	旧新井家住宅石垣	1 基	高麗本郷245他	H26. 4

※所在地は、日高市（大字）を省略しています。

教育委員会関係機関一覧

	名 称	所 在 地	電 話 番 号	F A X 番 号
1	日高市教育委員会	南平沢1020番地	989-2111	985-7792
2	高麗小学校	梅原 5 番地 1	989-1014	985-7741
3	高麗川小学校	南平沢335番地	989-0275	985-7740
4	高萩小学校	高萩800番地	989-2321	985-7195
5	高根小学校	中鹿山523番地 3	989-4982	985-7199
6	高萩北小学校	旭ヶ丘800番地	985-2020	985-7196
7	武蔵台小学校	武蔵台五丁目 1 番 1 号	982-2221	982-3265
8	高麗中学校	梅原350番地	989-1017	985-7120
9	高麗川中学校	原宿49番地 1	989-1158	985-7121
10	高萩中学校	高萩792番地 1	989-2146	985-7122
11	高根中学校	女影1180番地	985-3633	985-7123
12	高萩北中学校	旭ヶ丘181番地 1	985-2112	985-7124
13	武蔵台中学校	武蔵台六丁目150番地 1	982-3161	982-4155
14	高萩公民館	高萩691番地 1	989-2145	989-9471
15	高麗川公民館	南平沢1098番地 2	989-9110	989-9429
16	高麗公民館	栗坪92番地 2	989-2381	989-7967
17	高麗川南公民館	中鹿山81番地 1	989-1000	989-9768
18	高萩北公民館	旭ヶ丘997番地 1	989-7322	989-9948
19	武蔵台公民館	武蔵台五丁目 1 番 2 号	982-2950	982-0244
20	市立図書館	鹿山370番地20	985-5121	984-1081
21	教育センター	鹿山370番地20	985-5123	989-6322
22	文化財資料室	栗坪92番地 2	985-0290	985-8779
23	高麗郷民俗資料館	梅原 2 番地	985-7383	
24	学校給食センター	鹿山19番地	985-3600	985-3602
25	文化体育館（ひだかアリーナ）	南平沢1010番地	985-2090	985-2007
26	市民プール	南平沢1121番地		
27	北平沢運動場	北平沢1009番地		
28	横手台グラウンド	横手一丁目1000番地3		
29	西部教育事務所	川越市新宿町1-17-17 ウェスタ川越公共施設棟4階	(049) 242-1805	(049) 242-1685

※住所は日高市（大字）を、電話番号・F A X 番号は市外局番「042」を省略しています。

教育委員会表彰

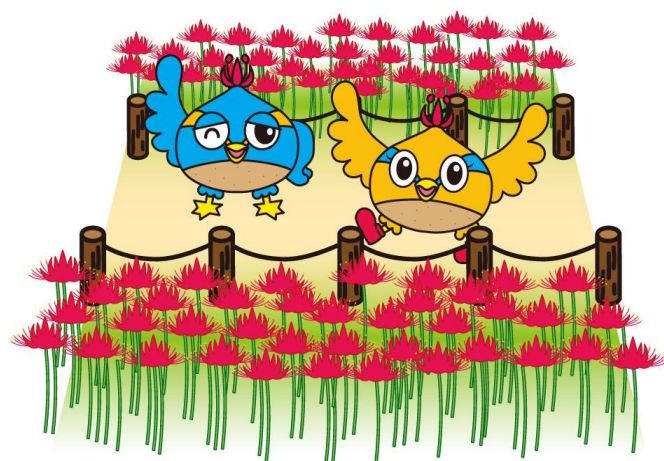
NO	年月日	種別		被表彰者
1	H22. 3. 1	児童生徒表彰	個人	8人
2	H22. 3. 16	教育振興表彰	団体	ソクラテスの会
3	H22. 3. 16	教育関係職員表彰	個人	3人
4	H23. 3. 15	教育振興表彰	個人	1人
5	H23. 3. 1	児童生徒表彰	個人	12人
6	H24. 3. 22	教育振興表彰	団体	日高市音楽の集い実行委員会
7	H24. 3. 22	教育関係職員表彰	個人	2人
8	H24. 3. 1	児童生徒表彰	個人	12人
9	H25. 3. 1	児童生徒表彰	個人	16人
10	H26. 3. 17	教育関係職員表彰	個人	1人
11	H26. 3. 1	児童生徒表彰	個人	12人
12	H27. 3. 1	教育関係職員表彰	個人	4人
13	H27. 3. 1	児童生徒表彰	個人	12人
14	H28. 3. 1	教育関係職員表彰	個人	3人
15	H28. 3. 1	児童生徒表彰	個人	20人
16	H29. 3. 22	教育関係職員表彰	個人	2人
17	H29. 3. 1	児童生徒表彰	個人	13人
18	H30. 3. 23	教育関係職員表彰	個人	6人
19	H30. 3. 1	児童生徒表彰	個人	21人
20	H31. 3. 22	教育振興表彰	団体	ひ・まわり探検隊実行委員会
21	H31. 3. 22	教育振興表彰	個人	1人
22	H31. 3. 1	児童生徒表彰	個人	19人
23	R 2. 3. 19	教育振興表彰	個人	1人
24	R 2. 3. 19	教育振興表彰	団体	劇団どんぐり
25	R 2. 3. 19	教育関係職員表彰	個人	2人
26	R 2. 3. 1	児童生徒表彰	個人	20人
27	R 2. 3. 1	児童生徒表彰	団体	高萩中学校男子卓球部

※平成22年3月1日以降の表彰から情報を掲載しています。

教育委員会関係略年表

年 月	事 項
明治20年12月	高麗小学校開校
21年 3 月	高萩小学校開校
大正 5 年 8 月	高麗川小学校開校
昭和22年 4 月	高麗中学校開校
22年 4 月	高麗川中学校開校
22年 4 月	高萩中学校開校
23年 4 月	高萩公民館開館（昭和49年 1 月現在地に移転）
27年11月	教育委員会発足
30年 2 月	高麗村と高麗川村合併により日高町となる
30年10月	高麗川公民館開館（昭和51年 7 月現在地に移転）
31年 9 月	高萩村が日高町に編入合併
31年10月	教育委員が任命制となる
35年 4 月	高麗公民館開館（昭和50年 6 月現在地に移転）
38年 9 月	小学校給食開始
38年11月	中学校給食開始
44年 8 月	旧体育館完成（平成14年 5 月文化体育館開館に伴い廃止）
48年 1 月	高根小学校開校
49年 4 月	県立日高高等学校開校
52年 5 月	学校給食センター（旧第一学校給食センター）建設
53年 4 月	高萩北小学校開校
53年 7 月	市民プールオープン
55年 4 月	高麗川南公民館開館
55年 4 月	武蔵台小学校開校
57年 4 月	旧図書館開館（平成元年 8 月新図書館開館に伴い分室とし、平成 4 年 3 月廃止）
57年 4 月	高萩北公民館開館
58年 4 月	高根中学校開校
58年 4 月	学校給食センター（旧第二学校給食センター）建設
58年11月	武蔵台公民館開館
59年 4 月	高萩北中学校開校
59年 4 月	県立日高養護学校開校（平成21年 4 月県立日高特別支援学校に校名変更）
59年 4 月	学校運動場夜間照明施設利用開始
59年 6 月	移動図書館開始（平成19年 9 月廃止）
60年 4 月	北平沢運動場利用開始
62年 2 月	新庁舎で業務開始

平成元年 4 月	武蔵台中学校開校
元年 7 月	生涯学習センター開館
元年 7 月	教育センター業務開始
元年 8 月	新図書館開館
3 年 4 月	総合公園全面オープン
3 年 4 月	高麗郷民俗資料館開館
3 年10月	市制施行
6 年 4 月	飯能市立図書館との相互利用開始
9 年 4 月	川越都市圏内公立図書館の相互利用開始
10年 4 月	中央公民館開館
11年 4 月	埼玉女子短期大学開校
12年 4 月	川越都市圏内公共施設（高麗郷民俗資料館・市民プール・北平沢運動場・総合公園）の相互利用開始（文化体育館は平成18年 4 月から）
12年10月	情報公開制度の開始
14年 4 月	高等学校等入学準備金融融資制度の開始
14年 5 月	文化体育館開館
15年 7 月	個人情報保護制度の開始
16年10月	第59回国民体育大会弓道競技会が日高市で実施
19年 9 月	第一・第二学校給食センター統合
20年 4 月	教育次長制を廃止し、部制の組織とする
20年 4 月	中央公民館を廃止し、その機能を高麗川公民館に移転する
20年 4 月	教育事務の点検評価制度の開始
22年 4 月	埼玉医科大学国際医療センター内に高麗川小学校病弱・身体虚弱特別支援学級（院内学級）を設置
23年 4 月	教育振興基本計画の開始
25年 4 月	学校教育部と生涯学習部を統合し、教育部とする
25年 4 月	高麗川公民館で行っていた中央公民館機能を生涯学習課に統合
25年 4 月	文化財室移転
27年 4 月	文化体育館、総合公園及び学校体育施設等に指定管理者制度を導入
27年 4 月	総合公園を都市整備部都市計画課に移管
28年 4 月	教育委員長と教育長を一本化
28年 4 月	図書館を生涯学習課所管とする
28年 5 月	高麗郡建郡1300年記念祭開催
28年10月	横手台グラウンド利用開始
31年 4 月	埼玉県西部地域まちづくり協議会（ダイアプラン）への加入
令和 2 年 4 月	コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を開始



日高市マスコットキャラクター くりっかー&くりっぴー

令和２年度 日高の教育
編集・発行 日高市教育委員会
〒350-1292 埼玉県日高市大字南平沢 1020 番地
Tel.042-989-2111（代表）
有償頒布価格 310 円